



経営トップ

株式会社ジャカコン西日本

コンテナは「鉄の箱」ではなく創造力と
イマジネーションを刺激する空間創造素材

特集 沖縄県内における2019年プロ野球春季キャンプの経済効果

RRI No.159

 琉球銀行

 りゅうぎん総合研究所



※目次(CONTENTS)の各タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。

CONTENTS

経営トップに聞く 株式会社ジャカコン西日本 ～コンテナは「鉄の箱」ではなく創造力と イメージーションを刺激する空間創造素材～ 代表取締役社長 かみ うん てん けん ゆう 上 運 天 賢 勇	01
新時代の教育研究を切り拓く ～ミツバチが沖縄のサンゴ礁保全をお手伝い?～ 沖縄科学技術大学院大学コミュニケーション・広報ディビジョン メディアセクション (同大学のHP記事より許可を得て転載)	06
OCVBの取り組みについて 「ちゅらチャリ」のサービス開始 一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー	10
アジア便り 台湾 ～台湾各地の紹介～ レポーター: さき やま ひろ や 崎 山 寛 弥 (琉球銀行) 則和企業管理顧問有限公司へ赴任中	13
りゅうぎんビジネスクラブ ～「りゅうぎんビジネスクラブ」入会のご案内～	16
行政情報119 沖縄総合事務局経済産業部の最近の取組について 内閣府沖縄総合事務局経済産業部	17
県内大型プロジェクトの動向117	18
特集 沖縄県内における2019年プロ野球春季キャンプの経済効果	20
沖縄県の景気動向 (2019年8月) ～観光関連の入域観光客数は前年を下回ったが、消費関連の新車販売台数が 前年を上回り、建設関連も概ね好調に推移し、県内景気は11カ月連続で拡大している～	26
学びバンク ・外国送金 ～マネロン対策 審査強化～ 琉球銀行証券国際部市場金融課 比嘉 渚(ひが なぎさ) ・総合設計制度 ～公開空地 相互メリット～ 琉球銀行総務部調査役 渡久山 貴之(とくやま たかゆき) ・天気予報 精度向上 ～情報理解し防災意識を～ りゅうぎん総合研究所上席研究員 新垣 貴史(あらかき たかふみ) ・アクティブラーニング ～人材育成に取り入れて～ 琉球銀行人事部人材開発室調査役 山内 将(やまうち まさと) ・ゴーストレストラン ～シェアキッチンで出前～ りゅうぎん総合研究所上席研究員 新垣 貴史(あらかき たかふみ)	38
経営情報 定期保険等の税務上の取り扱い ～定期保険等の保険料の税務上の取り扱いに見直しが行われました～ 提供 太陽グラントソントン税理士法人	42
経済日誌 2019年9月	45
県内の主要経済指標	46
県内の金融統計	48



経営
トップに聞くコンテナは「鉄の箱」
ではなく創造力とイ
マジネーションを刺
激する空間創造素材

JACACON

株式会社ジャカコン西日本

かみうんてん

けんゆう

上運天

賢勇

代表取締役社長

株式会社ジャカコン西日本は、かつて神戸に拠点を置いていた日本コンテナアソート株式会社の沖縄営業所が前身。その後 1992 年 5 月に那覇市曙にて(株)ジャカコン西日本として法人が設立された。設立当初はコンテナのメンテナンスを主事業としていたが、コンテナ販売、コンテナリース事業を開始、事業の多角化を目的としてトランクルームレンタル事業、コンテナハウス事業に進出した。今回は那覇新都心にある同社事務所をお訪ねし代表取締役である上運天賢勇氏に同社のこれまでの歩み、事業内容、経営理念、今後の展開などをお聞きした。

インタビューとレポート 新垣 貴史

御社の設立経緯やこれまでの歩みをお聞かせください。

当社は日本コンテナアソート(株)の沖縄営業所が前身となっています。沖縄は全国の船が集まる集積地となっており、地の利を活かしてコンテナのメンテナンスサービスを展開するために設立されました。その後 1992 年 5 月に「(株)ジャカコン西日本」として那覇市曙で法人化し日本コンテナアソートの代表の親族が、代表を務めていました。私は 17 年程前に入社したのですが、以前はコンテナとは全く関連ない、小売業界で働いていました。

また、当時は琉球銀行のみの銀行取引で、他の金融機関でも預金口座を作成しようとしたが、当時の代表者は神戸在住でしたので各銀行から取引は敬遠されてしまいました。そこで、沖縄在住である私が代表者を務めることとなり現在に至っています。

会社名の由来を教えてください。

名前は日本の“ジャパン”と“コンテナ”の言葉を掛け合わせて作った造語です。また西日本というのは元々の親会社が神戸に拠点を置いて活動していましたのでジャカコン西日本とい



サイドオープン型 20F ドライコンテナ



JACACON 冷蔵コンテナ



40F ドライコンテナ



冷蔵コンテナ内部

う社名になりました。

私が代表に就任した当時、従業員は6名程度だったのですが、今では県内のみで事務職員5人、工場職員10人、営業職員2名まで増えています。また営業活動をする拠点も以前は沖縄、鹿児島のみだったものが、今では東京、大阪、福岡にも営業所があり、従業員も40名程度まで増えています。東京、大阪については、日本コンテナアソート㈱の関連の仕事も、今では当社で引き継いで業務を行っています。

事業内容や営業エリアについてお聞かせください。

主にはコンテナ販売事業、コンテナリース事業、トランクルーム事業、その他事業（コンテナ修理、メンテナンス）があります。おおよそですが、総売上には占める割合としてはコンテナ販売事業 1/3、コンテナリース事業 1/3、残りがトランクルーム事業等といった割合となっています。ちなみに今、注力しているコンテナハウス関連（住宅・事務所）はコンテナ販売事業に含まれます。また営業エリアについては、沖縄、鹿児島、福岡をはじめ、今では東京、大阪にも事務所がありますので全国で営業展開をしています、実際に北海道にコンテナを販売、コンテナリースをしている実績もあります。本社

は沖縄にありますが、商圏としては東京、大阪、福岡は大きいので、営業活動に力をいれています。

経営理念、事業運営の考え方についてお聞かせください。

文書に定めた経営理念等には特にありませんが、創業者である、現会長の木尾からは、コンテナを、ただの「鉄の箱」と考えるのではなく、柔軟な発想で社員各人がアイデアを出して形にしていけるような社風、環境作りが大切だと言われています。そういった社内のアイデアから生まれて新しくチャレンジしている事業も実際にあります。

コンテナ販売事業についてお聞かせください。

もちろん船会社に対しての販売もありますが、今は総数からいうと一般向けへの販売が多くなっています。

例えば農業を営んでいる方が農機具などを収納するための倉庫で使用するとか、運送関係の会社の倉庫で利用するニーズなどが多い。また貸倉庫、トランクルームの事業をやりたいといった先に販売することもあります。



JACACON 冷凍コンテナ



冷凍コンテナ内部



改造コンテナカフェ (2 階建)



改造コンテナ事務所 (1 階建)

コンテナの耐久性について教えてください。

船会社というコンテナについては法的な償却期間があるため 20 フィート (6 メートル) 以上のコンテナについては耐用年数 7 年となっています。もちろん 7 年経過してもコンテナは丈夫にできているので、当社が船会社から引き取り、ある程度手を加えることで中古商品として一般のお客様に販売することはあります。もともとの素材がしっかりしていて錆などのメンテナンスをきちんと行っていれば、20 年以上利用することも可能ではあると思います。

ただし沖縄では、本土と比べてどうしても塩害の影響があります。たとえばコンテナを利用したトランクルームを全く同じ材料を使って作ったとして沖縄で耐用年数 5 年だとすると本土で利用した場合、15 年は利用可能でしょう。それぐらい沖縄と本土では塩害が違います。当社も沖縄でコンテナを販売する際には、強力な防錆材を使用して対応しています。

コンテナハウス事業についてお聞かせください。

コンテナハウス事業は開始してから、そこまで長くは経っていません。コンテナハウスのメリットとしては一般の住宅と比べて工期が短いといった点でしょう。建築確認申請がおりて基

礎工事なども終わってしまえば約 2 週間から 1 カ月程度で完成します。ただ、「コンテナだから安いだろう」というイメージを持たれている方もいらっしゃると思いますがケースバイケースです。通常のコンテナは国際基準に合った耐久性で良いが、コンテナハウス用のコンテナは日本の建築基準法に合った耐久性が必要であり、柱や梁が丈夫にできています。ただ、県内で一般的なコンクリートの建物のコストと比較した場合は、建築単価は低いと思います。

また、当社では 2016 年に大阪で総合建設業の許可を取得しました。コンテナハウスは住宅であり建築確認申請が必要となるために取得しました。なぜ沖縄ではなく大阪でとったのかというのは、大阪営業所には一級建築の資格を持つ職員や現場監督ができる職員が常駐しており一番、許認可が得やすかったからです。今では大阪と鹿児島に設計士を常駐させています。

コンテナハウス事業で独自の取り組みなどありましたら教えてください。

コンテナそのものは海外から輸入して、沖縄や鹿児島の工場内で内装工事や改造を行っています。コンテナ自体は「鉄の箱」なので、窓や扉を付けるために加工しています。コスト面を考



コンテナ賃貸マンション
(3階建)



改造コンテナのコインランドリー



災害時に役立つ仮設住宅



レンタルトランクルーム

えたら海外で窓サッシや扉を付けることも可能ではありますが、出来栄が全然違います。やはり国内で取付工事を行った方が綺麗に出来上がります。

また、国内でも沖縄と本土では台風による影響が違うためサッシ枠やシャッターの厚さを替えています。一方で北日本では寒さが厳しいため密閉性が大事になってくるなど、どこにコンテナハウスが設置されるかによって、環境に合わせて内装工事、改造を行っています。

コンテナハウス事業の今後の可能性についてはいかがでしょう。

当社で手がけている案件では3階建のコンテナハウスがあります。ただ、県内の実績で言えば今のところ最大で2階建までです。

コンテナハウスを作りたいというお客様は県内と県外の方で特徴があって、県内のお客様だとなるべくコンテナと分からないようにしたいとの希望が多く「サイディング」という外壁を張り付けたりします。このサイディングによって錆防止にもなります。一方で本土の方だとコンテナで作ったのだからコンテナと分かるようなデザインにして欲しいとの要望が多い。コンテナ作りというデザインを楽しみたいとの気持ち

ちがあるのかもしれない。

ちなみに、1階建てのコンテナハウスと2階、3階のコンテナハウスのコンテナでは、同じものを重ねているだけと勘違いするかもしれないが、2階、3階建で使用しているコンテナは補強等を行っており全くの別物だと考えてほしいです。

また、ご相談に来店されたお客様がよく誤解されていることが「整形地でないとコンテナハウスは建てられないのでは」との声を聞きますが、極端な話が三角形の土地であれば、コンテナを加工して三角形の建物を作ることもできる。お客様の要望に応じて、ある程度ならどんな形にでも加工できます。実際にトランクルームを作る予定地が台形の土地だったので、その台形の形で、トランクルームを作った例もありました。

コンテナは単に物資を輸送する、ただの「鉄の箱」ではなく、つくり手の創造力とイメージネーションを刺激する空間創造素材と考えています。

トランクルーム事業についてお聞かせいただけますか。

貸倉庫（トランクルーム）を県内で最初に開

企業概要

商 号：株式会社 ジャカコン西日本
 本社所在地：沖縄県那覇市上之屋1丁目18番24号
 連 絡 先：098-860-2335（本社）
 098-860-2336（FAX）

U R L：http://www.jacon.co.jp
 http://www.kontenashop.jp

設 立：1992年5月（平成4年）
 役 員：代表取締役 上運天 賢勇

取 締 役 下村 政巳

取 締 役 新屋 章

取 締 役 本村 隆昭

監 査 役 仲村 春江

従業員数：43人（2019年3月現在）

事業内容：コンテナ販売、コンテナリース、
 トランクルームレンタル事業、
 コンテナハウス販売、コンテナ
 メンテナンス



きのこ栽培用コンテナの内部



菌床に着床したキクラゲ

始したのは当社です。現在は直営で27か所展開しています。特に那覇新都心地区が開発途中であった10年以上前までは、借地を利用して十数か所でトランクルームを展開してきました。ただ年々、開発が進むにつれてマンション開発やアパート建設する等の話が多くなり数は少なくなっています。

なおトランクルーム事業自体は順調で、那覇市を中心に浦添市、宜野湾市、北谷町等、県内各地に広がっています。

県内での需要についても、まだあると考えており需給を見ながら徐々に拡大していく計画です。

これからの新たな事業展開についてお聞かせいただけますか。

新しく取り組んでいるコンテナ利用法ですが、独自でキノコ栽培を始めています。まだ温度や湿度管理のシステム面などで課題もありますが、鹿児島で既に事業を開始しました。ただ、シイタケやシメジなどの低価格帯の商品ではコスト面が厳しく、利益がでないため高付加価値のあるキクラゲ等の栽培を行っています。いわゆる野菜工場としてコンテナを活用することも可能ではありますが、水耕栽培では採算面で厳

しいでしょう。ビニールハウスのような設備投資を抑えた形でやらないと赤字になってしまいます。葉野菜はどうしても単価が安いからです。もし県内で野菜をコンテナで栽培するとしたら高付加価値のある「島ラッキョウ」はどうだろうということは考えています。沖縄独特の島野菜だし、他の野菜と比べても単価が高く、育っても大きくなり過ぎないところも良いと思います。

最後に

コンテナは一見すると、ただの「鉄の箱」だと思われるかもしれませんが、創造とアイデアや工夫しだいで如何様にも加工することができます。コンテナの可能性は無限大です。

コンテナハウス事業については自社施工による受注にこだわっており、お客様の要望に応じたオーダーメイドによる施工を大切にしています。日本全国、その土地の環境に合った内装工事でお客様にとってのオンリーワンのコンテナハウス作りを行っています。当社の今後の事業展開に是非ご期待ください。今後ともよろしく願います。

※沖縄科学技術大学院大学のHPから許可を得て転載した記事です。

新時代の教育研究を切り拓く

～沖縄科学技術大学院大学の取り組みについて～

ミツバチが沖縄のサンゴ礁保全をお手伝い？



ミツバチで沖縄のサンゴ礁を守るOISTと恩納村の共同プロジェクトのイメージイラスト 提供：OIST

自然界では生物の共生関係はよく見られる相互関係です。この共生という関係がよく見られるということは、それが生物にとって優れた生存戦略であることを示しています。一方、人間の世界を見てみると、世界中の科学者たちは、研究分野で最初の発見者となるべくいつものぎを削っています。科学はこのような競争によって進歩するのですが、競争ではなく協力によって解決できる社会的課題も数多くあります。

沖縄科学技術大学院大学(OIST)と、OISTの地元である恩納村は、ミツバチを使って赤土侵食からサンゴ礁を守る新たな共同プロジェクトを立ち上げました。本プロジェクトは恩納村の海洋環境保全の取り組みを支え、OISTにとっては、この共同プロジェクトによってミツバチの大量死(蜂群崩壊症候群)の研究がさらに進むことが期待されます。

OIST生態・進化学ユニットの博士研究員であるヴィエナ・コヴァリク博士は、本プロジェクトについて次のように話しています。「恩納村が持つ養蜂の専門知識は素晴らしく、今後の展開が楽しみです。プロジェクトのきっかけを作ってくくださった桐野さんには特に感謝しています」



左から順に、OIST生態・進化学ユニットのチャペル沙織さんとヴィエナ・コヴァリク博士、恩納村役場の桐野龍氏、養蜂家の池宮崇氏。プロジェクトでは赤土流出防止対策とミツバチ研究に同時に取り組む。提供：OIST

「赤土流出を防ぐ」桐野氏の闘い

恩納村役場に新設された農業環境コーディネーターの職に任命された桐野龍氏は、OISTに連絡を取りました。国連のSDGs（持続可能な開発目標）では、2030年までにより住みやすい地球環境をつくることを世界中の国の政府や地方自治体に取り組む責務と定めています。SDGsには気候変動対策や海洋環境保全の目標も含まれています。この度恩納村は、SDGsによる「サンゴの村宣言」推進プロジェクト～「サンゴのむらづくり行動計画」の高度化による世界一サンゴと人に優しい持続可能な村づくり～により、国より令和元年度「SDGs未来都市」に選定されました。

恩納村にとっては、沖縄県の最大の課題の一つである赤土流出を解決することが海洋環境を守ることにつながります。雨が降ると土壌の表面が浸食され、雨水と共に赤

土が河川に流れ込み、海に流入します。農地は土壌表面が浸食しやすいため、農業は赤土流出の原因の一つになっています。浸食要因には、耕作や開発などがあります。開発に対しては平成7年から沖縄県赤土流出防止条例が施行され規制が進み大幅に削減が進みました。しかし、農地は土壌表面が浸食しやすいにもかかわらず、規制等がないため、赤土の全体流出量の8割を農業が占めているという現状があります。堆積した赤土はサンゴ礁の白化現象など壊滅的な被害をもたらす、海水を見るも無残な赤色に染めます。

桐野氏は沖縄県内で新たに任命されたコーディネーター9名と共に、赤土土壌の浸食を最小限にするという、一見単純とも思える任務を任されました。

「実際は、農業をやめれば解決する、というような単純な話ではありません。農家の方々は作物を育てて収入を得ています。農業は沖縄県全体にとっても重要な産業であり、当然のことながら人々に食料を提供しているわけです。さらに、赤土は沖縄の文化とも深く関わり、赤瓦・シーサー・やちむん陶器なども赤土からの産物なので上手に付き合っていきたいと思っています」と桐野氏は説明します。



流出した赤土が海岸線に達すると、沖縄の海は無残な赤色に染まり、サンゴの白化現象を引き起こす要因のひとつとなる。桐野氏は赤土の浸食を最小限に食い止め、海への流入を軽減するための新たな方法を模索していた。提供: OIST

「農業をやめることも、降雨を止めることもできるはずがありません」桐野氏は、今までの対策方法を順調に進める中で持続的で恩納村全体で取り組めるようなもっと独創的な方法はないかと考えました。

オフィスに座っていた時、ある考えが桐野氏の頭に浮かびました。以前コーディネーター研修会で聞いたことのあるハチを

使うのはどうだろう、と。ミツバチは環境監視昆虫ともいわれ、環境学習にも繋がりが、様々な花に授粉することで一定の植物多様性をもたらすため、赤土流出の問題とリンクすることができるかもしれません。村内では、遊休地増加の問題や農家の高齢化問題もあります。比較的容易にできる養蜂を推進し村内の農家の方々に経済的利益をもたらす、結果として赤土対策に興味を持ってもらいながら持続的な活動にできるかもしれません。これがうまくいけば、村内を観光花畑でいっぱいにすることもできるかもしれません。

赤土流出防止策となり、かつ、農家やおそらく観光業にも恩恵をもたらすことができるこの方法は、SDGs 創造に繋がる見事な解決策だと思いました。そこで桐野氏は、養蜂を、恩納村サンゴのむらづくり計画の一環として、恩納村の次世代農業の一つとして発展させようと考えています。



隣り合っているとまるニホンミツバチ（左）とセイヨウミツバチ（右）。提供: OIST

ミツバチの微生物叢を解明する

その頃OISTの研究室では、アレキサンダー・ミケエブ准教授とテシエル・マエヴァ博士が、ミツバチを攻撃し体液を吸う寄生虫、バロアダニ（ミツバチヘギタダニ）の生態解明に取り組んでいました。バロアダニとそれが媒介するウイルスは、ミツバチの最大の敵であり、世界中で多くのコロニーを消滅させています。養蜂種として最も広く導入されているセイヨウミツバチにとって、このバロアダニは特に問題です。

セイヨウミツバチはバロアダニとの接触の歴史が比較的短いために、抵抗性をほとんど持っていません。一方で、ニホンミツバチはバロアダニに対し高い抵抗性を持っています。バロアダニはもともとニホンミ

ツバチの寄生虫であったため、ニホンミツバチは長い時間をかけて抵抗性を獲得してきました。OIST研究チームは、ニホンミツバチの防御メカニズムを解明しようとしており、研究対象の心当たりもありました。

「人間と同じように、ミツバチにも体内外に細菌の集団である微生物叢があり、ミツバチを様々な脅威から守っています。ニホンミツバチの場合も、その微生物叢がバロアダニから防御している可能性があります」とコヴァリック博士は説明します。



OIST生態・進化学ユニットのマエヴァ・テシエル博士は、バロアダニを理解するためにミツバチのコロニーを研究している。写真は、燻煙器を使ってミツバチをおとなしくさせるマエヴァ博士。提供: OIST

この仮説を実証するためには、セイヨウミツバチとニホンミツバチを並べて観察する必要があります。2種のミツバチのコロニーを同じ条件下で飼育することで、両方の微生物叢を比較、操作することができ、種間の差異がどのようにニホンミツバチの抵抗性を生み出しているかを理解することができると考えられます。これがわかれば、世界中で起こっているミツバチの大量死（蜂群崩壊症候群）に終止符を打つことが可能になるかもしれません。

研究チームは早速、2つのニホンミツバチのコロニーを県外から沖縄に取り寄せました。何としてもこの地球規模の問題の解決に向けて、一步を踏み出したいと考えていました。セイヨウミツバチに比べると、ニホンミツバチはこれまでほとんど研究されてきませんでした。生態についてはほとんど明らかになっておらず、飼育が非常に困難なことで知られています。取り寄せた2つのコロニーのうち、1つは輸送中に死滅してしまいました。そして研究を始めて2週間後に、残りのコロニーも崩壊しました。

これで研究プロジェクトは終わってしま

い、2種のミツバチを隣同士に並べて研究するなど不可能なことに思われました。しかし、ある日研究室に電話がかかってきたのです。桐野氏からでした。

レッツ・ビー・フレンズ

桐野氏が生態・進化学ユニットのことを知ったのは、養蜂業者の申請書に目を通していた時でした。村役場に養蜂業の申請をしてくるぐらいだから、ハチの養蜂技術や環境問題との関係に詳しいはずだろうと考え、電話をかけたのです。赤土流出防止と、ミツバチのバロアダニへの抵抗性研究というそれぞれの目標達成に向けて、恩納村とOISTでどのように連携できるのか、その可能性を探るために打ち合わせをしました。

まず、OISTチームはセイヨウミツバチとニホンミツバチのコロニーを恩納村に提供しました。OISTチームはニホンミツバチの飼育に不慣れでしたが、桐野氏が専門技術を持つ養蜂業者を見つけてくれました。専門家の指導のもと、コロニーは順調に育っています。県外の専門家が恩納村の養蜂業者にニホンミツバチの飼育方法を指導する形で、本プロジェクトは沖縄県内で持続可能な方法で進んでいきます。

「次の目標は初年度に50kgの恩納村産の蜂蜜を生産することです」と桐野氏は話します。



養蜂の専門家、池宮崇氏が美しい手さばきで巣箱のフレームを扱う。池宮氏は、今後恩納村の養蜂業者にコロニーの飼育方法を指導していく。提供: OIST

50kgの採蜜が達成されれば蜂蜜を楽しむひとつの目安となります。それだけでなく、選択された農地や遊休農地が正しい目的のために活用されたと証明することにもなります。桐野氏は、こういった土地を学校の団体や観光客にも開放し、プロジェクトについて学び、蜂蜜の試食ができる場とすることを計画しています。このような場を活用することで、複雑な問題の真相を隠すことなく、共同プロジェクトは多くの人に広まっていくことでしょう。第一段階の啓発活動の後、桐野氏はプロジェクトが沖縄のサンゴ礁に与える効果の測定方法を検討していきます。

その間、OISTの研究チームはミツバチが新しい家に慣れて落ち着くのを待ちます。

9月頃には、前回ニホンミツバチのコロニーが崩壊したためにとん挫してしまった研究を再開できる見通しです。

「養蜂の専門家の知識と、桐野さんらの支援を得て、世界中に経済的ダメージを与えているバロアダニの解明を目指します」とコヴァリック博士は話します。

共同プロジェクトはまだ始まったばかりですが、両チームは今後の展開に期待を寄せています。今回の協働により、沖縄で将来的に行われる共同研究の基準を打ち立てることができます。花とミツバチの共生関係のように、恩納村とOISTの協力体制は、自然界の英知が改めて正しかったことを示します。やはり、共生関係は優れた生存戦略なのです。

※当プロジェクト取組みの様子の動画をOISTホームページからご覧いただけます。



OISTではキャンパスツアー（ガイド付もしくは自由見学）を行っています。詳細は地域連携セクション 098(966)2184 までお問い合わせください。

OISTについてより詳しくお知りになりたい方はwww.oist.jpをご覧ください。

～「ちゅらチャリ」のサービス開始～



1. 「ちゅらチャリ」のサービス開始について

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下、OCVB）では、2018年8月1日よりサイクリングシェアサービス「ちゅらチャリ」のサービス提供を開始しています。2017年3月から株式会社ドコモ・バイクシェアなどの企業が実証実験として行っていた「沖縄バイクシェア」を、OCVBが引き継ぎ、事業を開始する際にサービス名を変更しました。

世界の主な観光地ではシェアサイクルが盛んに行われており、約1年半にわたる実証実験を経て、シェアサイクルが観光客の利便性向上に寄与することが明らかになったため、OCVBの事業としてちゅらチャリのサービス提供を開始しました。

・利用方法について

利用方法は2通りあり、ホテル等で販売されている1日パス2,200円（税込）での利用、もしくは専用サイトまたはスマートフォンのアプリから利用することができます。専用サイトまたはアプリで利用の場合、30分毎に220円（税込）、1日利用は2,200円（税込）となっており、クレジットカードでの決済になります。

会員登録して利用		会員登録なしで利用
1回利用	1日利用	1日パス
¥220/30分	¥2200	¥2200

※上記金額は税込料金になります。

※1日パスの利用時間は23時59分までです。

・シェアサイクルについて

シェアサイクルは地域内に複数のサイクルポートを設け、利用者は必要なときに近くのサイクル

ポートから自転車の貸し借りが可能です。返却する際、自転車を借りた場所に返す必要はなく、最寄りのサイクルポートに返すことができるのがシェアサイクルの魅力です。

県外および海外ではシェアサイクルが普及しており、公共交通機関の駅周辺にサイクルポートが設置されており、市民の移動手段として確立しています。

【国外におけるポート数と回転率】

	台数	ポート数	回転率
台北	7,363台	225箇所	7.1回/台・日
ロンドン	11,000台	744箇所	2.5回/台・日
バルセロナ	6,000台	420箇所	7.8回/台・日
パリ	23,900台	1,300箇所	10.0回/台・日
ニューヨーク	6,142台	469箇所	4.9回/台・日
モントリオール	5,200台	460箇所	6.8回/台・日
国内平均	171台	10箇所	0.7回/台・日

国外事例：平成27年平均値（※台北・NYのみ平成27年4月～28年3月）

出典：国土交通省都市局街路交通施設課
「コミュニティサイクルの取組等について」

2. ポートの設置状況

昨年8月1日の運用開始時にはサイクルポート5拠点、20台の自転車でスタートし、その後那覇市内のホテル等にご協力いただき、ポート数を増やしつつ、昨年11月からは日本郵便のご協力のもと、那覇市内の郵便局7か所にサイクルポートを設置、運用しております。2019年9月17日時点、那覇市内にサイクルポート20拠点、69台の自転車を配置し、運営しています。

2019年7月からは中部エリア（宜野湾市・北谷町）での実証実験を実施しており、宜野湾マリ

クルポートを設置しています。大型 MICE 施設があり、毎年多くのイベントが行われる宜野湾市と、人気観光スポットが集まる北谷町での観光客の利便性向上を図るとともに、利用者のニーズの把握と分析も行っています。中部エリアには、2019 年 9 月 17 日時点、サイクルポート 2 拠点、6 台の自転車を配置しており、今後もサイクルポート拡大に向けて取り組んで参ります。



那覇エリアのポート設置の様子



中部エリアのポート設置の様子

3. 利用状況

ホテルや観光地周辺にポートを多く設置していることもあり、利用者の多くは観光客で、1 人で借りられる方や、3～4 人のグループで利用される方も見られます。また、郵便局にサイクルポートを設置したことにより、少しずつですが、県民にも「ちゅらチャリ」が認知されてきていると実感しており、「電動アシスト付き自転車に乗ってみると、坂道でも楽に移動することができ、普段は気づかないお店や景色が見えた」といった県民利

用者の声もあります。電動アシスト付き自転車に搭載されている GPS をもとに、那覇エリアでの実証実験およびこれまでの運用での利用者の動線を分析したところ、那覇市内の有名観光地はもちろんですが、那覇エリアで自転車を借りた利用者が約 17 キロ離れた沖縄本島中部の北谷町や宜野湾市にも移動していることがわかりました。その他にも、観光客に人気の瀬長島や豊崎周辺、南城市への移動も確認しています。



郵便局のポート設置の様子



首里城周辺でのちゅらチャリ利用

4. 今後の「ちゅらチャリ」事業の目標

現在運営の中心となっている那覇エリアでの「ちゅらチャリ」の利用を促進するとともに、沖縄本島全域でサービスを展開し、観光客の利便性向上に取り組んで参ります。那覇エリアでの更なる利用促進に向けて、サイクルポートを増設し、観光客に加えて県民も利用しやすいサービスにしていきたいと考えています。そのためには、ホテルや観光施設周辺だけでなく、公

公共交通機関の乗り換えに必要な駅やバス停付近へのサイクルポート設置に取り組んで参ります。

また、沖縄本島全域でのサービス展開を目指す上で、7月から実施している中部エリアでのサービスを軌道に乗せ、サービス拡大していく必要があります。まずは利用者のニーズを把握・調査し、利用状況を踏まえ、北谷町および宜野湾市周辺の市町村にご協力いただきながら、エリアの更なる拡大に向けて取り組んでいくことが、現在の目標となります。

5. 琉球銀行イチバンジャー出張所でのサービス開始

2019年9月13日より、琉球銀行イチバンジャー出張所にて「ちゅらチャリ」のサービスを開始しております。多くの観光客が訪れる国際通りの牧志でのサイクルポート設置により、

利用者数の増加と国際通り周辺を移動する観光客の利便性向上と周遊観光促進が期待できます。また、サービス開始日には、琉球銀行川上頭取にご参加いただき、サービス開始に伴う記者発表会を実施しました。今後も琉球銀行様のご協力いただきながら、サイクルポート数の拡大に取り組んで参ります。

OCVBは、世界水準の観光リゾート地の形成に向け、観光客の満足度向上および利便性向上のため、サイクリングシェアサービス「ちゅらチャリ」のサービス拡大を目指して参ります。



琉球銀行イチバンジャー出張所のポート設置の様子



ちゅらチャリサービス開始式での記念撮影

【お問い合わせ先】

(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー

企画・施設事業部 企画課

担当：上原、村西

TEL:098-859-6126 FAX:098-859-2981

E-Mail: churachari@ocvb.or.jp

TAIWAN

アジア便り 台湾 vol.135



レポーター
嶋山 寛弥
(琉球銀行法人事業部)
則和企業管理顧問有限公司
(※弊行業務提携先 / 台湾現地コンサル
タント会社)へ赴任中

台湾各地のご紹介

はじめに

皆様こんにちは。琉球銀行法人事業部より台湾の則和企業管理顧問有限公司へ赴任しております嶋山寛弥です。皆様は台湾の「中秋節」をご存じですか? 「中秋節」とは、「春節」・「端午節」と並ぶ台湾の三大節句の1つで、日本でいう十五夜にあたるものです。毎年旧暦の8月15日を祝日とし、家族や親戚と集まって月を眺めながら団らんのひと時を過ごします。今年は9月13日に設定されましたが、近年ではバーベキューをすることが新しい文化として定着しており、中秋節前の各地のスーパーはどこも大混雑します。また、この中秋節には日頃お世話になっている方々へ月餅(げっぺい: アヒルの卵の黄身を使用した餡が入った饅頭)を送りあう習慣もあります。その他の「春節」や「端午節」なども全て旧暦に基づき祭日として設定されるため、年毎に日付が変わります。その点は旧暦を用いている沖縄のお盆と似ているといえるでしょう。

1. 台湾最大の都市: 台北

今回は、台湾最大の都市で経済・文化の中心地でもある台北市の中心地および主な交通手段について紹介させていただきます。

人口約270万人の同市には、日系企業の現地法人から日本食レストラン、日系外食チェーン

店等が数多く進出しており、まるで日本国内にいるような感覚になることもあります。



大戸屋やファミリーマート、ダイソーなどは至るところで見かけます

その中でも、台北市における商業の中心地: 信義地区にそびえる台北101は、まさに台湾のランドマークとなっています。高さ508メートルを誇る台湾一の高層ビルで、高級ブランドショップからレストランなどがあり、最上階89階展望台からは台北市内が一望できます。また、低層・中層・高層それぞれにオフィスフロアが

用意されており、現地大手企業や会計事務所が入居しています。同地区は周辺の不動産開発が進んでいるほか新光三越をはじめとした百貨店がひしめきあっており、台湾の中で最も地価が高いエリアとしても有名です。



信義地区の中心にそびえたつ「台北 101」。周辺には百貨店や飲食店がひしめきあっています。

2. 台北市内の主な交通事情

続いて、台北市内における主な交通事情をご紹介します。

①新幹線

台湾高速鉄道（通称：高鉄）の愛称で親しまれている台湾の新幹線は、日本製車両が採用されており、車内のデザインや座席形式、電光掲示板や車内販売等の全てが日本の新幹線とほぼ同じです。主要都市である新竹・台中・台南・左営（高雄）はもちろん、嘉義や雲林、彰化といった各地方にも停まるため、平日のビジネス客はもちろん、祝日や上記に述べた台湾三大節句などの祭日には多くの利用客でごった返します。また、台北駅⇒左営（高雄 / 最南端）駅までの全長約 345 キロ（東京⇒名古屋間とほぼ同距離）を最短約 95 分（料金 1,490 元≒約 5,500 円）で結ぶことから、比較的低価格かつ日帰りの利用

も十分可能となっています。

※上記台湾高鉄は日本新幹線の車両技術を初めて海外輸出した事例となっています。

②地下鉄・モノレール

国際的にも洗練された都市として認識されている台北市は、東京や大阪といった日本の大都市圏同様に地下鉄やモノレールがしっかり整備されています。現地では MRT（捷運：ジェユイン）として認知され、2019 年 8 月末現在では、①文湖線②淡水信義線③松山新店線④中和新蘆線⑤板南線の 5 つの路線と新北投支線、小碧潭支線の 2 支線が運行されており、台北市に隣接する新北市（人口約 400 万人）まで幅広くカバーしています（2017 年 3 月には桃園国際空港と台北駅を最短 35 分で結ぶ高速モノレールも開通し、観光客やビジネスマンにとっても利便性がより高まりました）。

バイクとともに台北市内の主な通勤手段として定着しており、運賃も 20 元～ 65 元（≒約 74 円～ 240 円）と割安で利用できます。また、悠遊（ヨウヨウ）カードと呼ばれるチャージ式 IC カードを利用すると常時 2 割値引きの価格が適用されるほか、身長 115 センチ以下の子供は保護者同伴の場合、無料で乗車可能です。ただ 1 点注意を要するのが、改札通過後の駅構内および電車内における飲食が一切禁止されている点です。ガム等も例外なく禁止されており、違反した場合には最高 7,500 元（≒約 27,750 円）の罰金が科せられますので、MRT を利用する際はぜひ気をつけてください。

その他補足させていただくと、上記悠遊（ヨウヨウ）カードは駅構内の他、コンビニエンスストアでもチャージが可能となっています。総発行枚数は 5,000 万枚超にのぼり、人口約 2,350 万人の台湾国民が単純計算で 1 人 2 枚以上持っているといわれるほど普及しており、バスやタクシー、コンビニやスーパーなどでも使用できるため、台湾内でのあらゆる生活シーンに欠かせないものになっているといえるでしょう。

③バス

市内には多数のバスが走っており、安くて便利な一方、土地勘がない観光客や初心者が乗りこなすのはなかなか難しいと思います。路線によっては同じバス停でも違う場所にあったり、降車するタイミングを逃したりすることがよくあります。料金の支払い方法についても、「上車収費（乗車時に支払い）」と「下車収費（下車時に支払い）」の2パターンがある他、一定の距離を超えると乗車時・下車時それぞれのタイミングで料金精算をしなければならないケースがあります。

ほとんどの利用者は悠遊（ヨウヨウ）カードを利用しますが、現金で支払う場合にはお釣りがもらえないことも覚えておく必要があるでしょう。



派手なバス広告も台湾ならではの風景

④タクシー

MRTやバスと並んで、タクシーも日本より割安で利用できます。台北市内では初乗り70元（≒259円）で、200メートル毎に5元（≒18～19円）ずつ加算される仕組みです。チップは不要ですが、英語や日本語は通じないことが多いので、中国語が離せない場合は目的地までの場所をスマートフォン等で指し示す必要があります。また、台湾のタクシーの車体は全て黄色で統一されているのでどこにいても非常にわかりやすく、トヨタの車が多く使われていることも特徴の1つで、日本人にとっては嬉しい限りです。

⑤レンタサイクル

「You Bike」という台北市政府交通局が運営する自転車シェアリングサービスが展開されてい

ます。台北市内に約190か所以上のスタンドが設置されており、どこかのスタンドでも借りたり返したりすることが可能です。各スタンドの状況はスマートフォンの専用アプリで常時確認することができるため、非常に簡単かつ気軽に利用できます。

利用料金も、利用開始～30分は5元（≒18～19円）、その後4時間以内は30分毎に10元（37円）、4～8時間は30分毎に20元（≒74円）、8時間を超えても30分毎に40元（≒148円）と非常に安く設定されています。私も休日にはよく利用しており、自由気ままな市内観光地や飲食店巡りにはうってつけです。



平日の帰宅時間帯や休日は、場所によってはほぼ借りられない場合もあるほど市民の足として定着している「You Bike」

最後に

ご紹介してきましたように、台北市内は日本とほぼ変わらない、いろいろな交通手段が整備されていますが、そのほとんどが日本と比較して割安で利用できます。観光やビジネスでご来台された際には、利用シーンに応じて各交通手段を使い分けることで、また違った台湾の一面を見ることができると思います。

注）本文中に記載の台湾元は、全て1元＝3.7円の為替レートを採用しています。

則和企業管理顧問有限公司

（※琉球銀行 業務提携先 / 崎山赴任先）

Tel: 098-895-8295(※崎山 / 台湾携帯)

080-6487-0457(※崎山 / 日本携帯)

E-Mail: fs28@ryugin.co.jp

入会のご案内

琉球銀行の経営理念である「地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行」を実践するべく、お取引先企業への情報支援サービスの提供を目的に会員制組織「りゅうぎんビジネスクラブ」を設立し、各種セミナーの開催や情報のご提供、県外での商談会など様々なサービスを実施しております。

サービスの ご案内

■各種セミナーの開催による情報等の提供
ビジネスクラブ会員企業トップと弊社役員との親睦の場を兼ねたトップセミナーや実務セミナーに無料で参加いただけます。

【最近の実績】

- H29.2.22 トップセミナー「経営戦略としてのワークライフバランス」
- H29.6.20 「業績向上！営業リーダーの条件と役割」
- H29.8.17 「インバウンドビジネス成功戦略」
- H29.11.13 女性限定セミナー（講演＆ヨガ）

■「経営参考小冊子」の定期配送

企業運営に有益な情報が盛り込まれた「経営参考小冊子」をお届けいたします。

【内容例】

- ・「仕事が速い人」の時間の使い方
- ・実践「営業トーク」集
- ・好かれる人の「気づかい」
- ・ビジネスモデルをつくった人々

■「りゅうぎんマネジメントスクール」の開講

企業経営者や経営幹部を対象にした、ビジネススクールの運営を実施しております。
※別途受講料が必要になります。

【著名な講師例】

- ・第1期 酒巻 久 キヤノン電子株社長
- ・第2期 鈴木 喬 エスデー株会長
- ・第3期 出口 治明 ライフネット生命保険株会長兼CEO
- ・第4期 宗次 徳二 株番屋 創業者特別顧問
- ・第5期 高田 明 株A and Live 代表取締役
- ・第6期 橋本 真由美 フックアフォーポーション株取締役相談役
- ・第7期 小島 英揮 Still Day One (同) 代表社員パレレル
マーケティング・エバンジェリスト/
CMC Meetup発起人
株国際後継者フォーラム 代表取締役
- ・第8期 二条 彪

■「経営関連情報」の定期配信

経営のお役に立つ情報をコンパクトにまとめた「りゅうぎんビジネスフラッシュ」を毎週配信いたします。

【内容例】

- ・「論理的思考」が身に付く鉄則5選
- ・管理職の労務管理に関するQ&A

■専門家派遣サービス

公認会計士・税理士・司法書士・中小企業診断士・社会保険労務士・行政書士・弁理士・通訳などの各種専門家を無料で派遣し、会員企業様の「経営課題」に対し、会員企業様・専門家・琉球銀行が一体となって取り組むサービスです。

※1社につき年2回ご利用になれます（予算の都合により1回に制限する場合もございます）。

その他の サービス

■融資利率の優遇

りゅうぎんビジネスクラブ会員企業の皆様に一部融資商品（ベストサポーター、順風満帆）について、融資金利の優遇を実施しております¹。詳細は取引店担当者にお問い合わせ下さい。

りゅうぎんビジネスクラブ
入会申込方法
年会費 20,000円

- 1 「りゅうぎんビジネスクラブ入会申込書」に必要事項を記入の上、取引店担当者に提出下さい。
- 2 入会金は不要です。
- 3 年会費は20,000円です。 ※お申込月の翌々月4日ご指定口座より引落となります。

お問い合わせ

「りゅうぎんビジネスクラブ事務局」（琉球銀行法人事業部内）

TEL: 098-860-3817 (担当: 照屋、真栄城) までお願いいたします。

¹ 審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承下さい。

沖縄総合事務局経済産業部の最近の取組について

沖縄スポーツ・ヘルスケア産業クラスター推進協議会 第5回運営会議を開催

沖縄のスポーツが熱い！

沖縄は温暖な気候を生かしたスポーツキャンプ・合宿、マラソンやトライアスロンなどスポーツイベントが盛んな地域です。また、バスケットボールの琉球ゴールデンキングスをはじめ、沖縄を拠点とするプロスポーツチームも増えてきました。まさに、沖縄のスポーツが熱い証拠です。

このような背景のもと、スポーツが沖縄の成長産業となり得る可能性を秘めていることから、平成29年度に「沖縄スポーツ産業クラスター推進協議会」を立ち上げ、県内外のスポーツ関連産業のステークホルダーを中心にネットワーク形成を図ってきました。平成30年度からは更なる拡大を目指し、スポーツと親和性の高いヘルスケア分野を取り込み、「沖縄スポーツ・ヘルスケア産業クラスター推進協議会(2019年5月現在、会員数118社)」として活動しています。

去る8月26日、同協議会の第5回運営会議が開催されました。

会議の前半では、スポーツコンテンツの海外輸出やビジネスマッチングの強化など、同協議会の今年度の活動方針が報告されました。その後の意見交換では、長期的スパンでスポーツ・ヘルスケアビジネスをどう捉えていくかの検討が必要なこと、アマチュアスポーツ大会の県内実施がビジネス展開の可能性が大きいこと、eスポーツとどう絡んでいくのかなど、委員から様々な意見が出され、期待とともに課題も指摘されました。



会議の後半には、(株)S3ブランディング代表取締役 川田勝也氏を招聘し、SDGs※の活用方法について、ビジネスの視点から紐解く特別講演を開催しました。

川田氏は、企業ブランドのあり方として、社会システムの変革が進む中での企業活動においては「いかに社会や地域の課題にチャレンジしていくか」が重要だとし、消費者にとってもそのようなチャレンジは「社会的価値」として認識され、訴求力を増しているということを事例を交え紹介しました。また、企業は「小さな取組であっても、個人の意識変革を起こさせるような成功事例を広く伝えていくこと」「各地域で自治体や他企業と連携することによって、よりインパクトのある事例を生み出していくこと」で新しい価値の創造につなげることができると参加者へ期待のエールを送りました。



※ SDGs : Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) 2015年9月に国連の持続可能な開発サミットで採択

沖縄スポーツ・ヘルスケア産業クラスター推進協議会は、これからも沖縄のスポーツ・ヘルスケア産業の更なる発展に邁進していきます。

会員募集中！詳しくはコチラ

<https://www.okinawashcluster.com/>



内閣府 沖縄総合事務局
経済産業部

■本記事に関するお問い合わせについて
内閣府沖縄総合事務局経済産業部企画振興課

TEL:098-866-1727(担当:仲西、上原)

<http://www.ogb.go.jp/keisan/index.html>

県内大型プロジェクトの動向

事業名：(仮称)糸満市文化・平和・観光振興センター建設工事

種別：(公共) 民間 3セク

関係地域	糸満市
事業主体	主体名：糸満市 住所：糸満市潮崎町1丁目1番地 電話：098-840-8111(代表)
事業目的	展示室のある「地域発信エリア」、活動室などの「継承体験エリア」、大ホールを有する「創造発信エリア」などで構成される複合施設を建設し、エリア横断の多彩な事業を展開し、糸満観光のビジターセンターとして、市域に点在する地域資源を有機的に結び、市域全体のにぎわいを創出すること。
事業期間	2019年6月～2022年3月(予定)
事業規模	延床面積 約5,640㎡の複合施設
事業費	約45.55億円
事業概要	名称：(仮称)糸満市文化・平和・観光振興センター 所在地：糸満市潮崎町1丁目1番2の一部(糸満市役所隣接地) 敷地面積：8,001.43㎡(全体) 延床面積：5,639.42㎡ 建物構造：鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造 建物階数：地上3階建て 継承体験エリア 小会議やセミナーをはじめ地域文化の継承の場として利用を希望する市民の活動をサポートします。定員室では10人程度、会議室では40人程度の利用に対応できるエリア。 屋外活動エリア 市民広場と連動して、屋外イベント等が行えるステージを設置する。 地域発信エリア 観光情報センターとして、地域文化の情報を発信するとともに、企画展示室を備えた多目的に対応できるエリア。 創造発信エリア 演劇・演習・会議・集会をはじめ、多種多様なニーズに対応できるように移動式設置席とし、建築音響も考慮した内装設計をしています。移動式観覧席収納時には、平間として利用ができ、M・C・E等を含め、大ホールとしての利用も可能なエリア。 管理エリア メイン出入口と交流ロビーに隣接し、施設全体の案内・管理運営するエリア。 交流情報エリア 来訪者の気分の落ち着き情報交換・相談もでき、子供たちが自由に遊べるスペースも有するエリア。 1階平面図 S=1/1000
経緯	・2017年度 建築基本設計、展示基本設計 ・2018年度 建築実施設計、展示実施設計、管理運営実施計画策定 ・2019年6月 建設工事着工 ・2019年度 利用計画の検討(～2021年度) ・2020年度 展示内容の詳細検討・展示物製作・納入(～2021年度) ・2022年度 グランドオープン予定

現況及び見通し	(仮称)糸満市文化・平和・観光振興センターの機能 ・糸満市は、海をはじめ戦跡、グスクなど沖縄県をイメージさせる風景が集約されている地域である。また、有形・無形の文化財、地域ごとに伝わる祭祀・民俗芸能など、長い歴史と数多くの文化資源を有している。 ・観光振興センターでは、この恵まれた文化資源を情報として発信し、観光客の誘客を図り様々な体験や交流ができる施設として、次の三つの機能・役割を担うことで地域文化の継承や糸満市の活性化につなげることを目的にしている。 ①海の文化や戦争・平和などのガイダンス施設 ・観光振興センターは、糸満市に点在する地域資源（海、グスク、有形・無形の文化財等）や関連施設を紹介するとともに、海洋文化館、沖縄県立博物館・美術館や沖縄県平和祈念資料館など、県内の他施設を紹介するガイダンス施設として機能する。 ②糸満市観光のビジターセンター ・空港からのアクセスが良好な場所に立地し、糸満市観光の玄関口として市域に点在する資源を有機的に結びつけるビジターセンターとしての役割を担い、地域の魅力発信や人的・文化的交流を促進させ、地域の活性化を図る。 ③地域を感じ、新たな波及効果を創造する場所 ・観光振興センターは、南部観光ルートの入り口部分に位置し、特徴ある伝統行事の糸満ハーレーや糸満大綱引きの会場となる糸満漁港や糸満ロータリーへも近く、市内の行事や文化を身近に感じられる施設である。また、市内に点在する関連施設の紹介や連携、体験プログラムの展開などを通じて、観光客の増加やさらなる市内回遊を高めることを目指す。 ・施設の重要な受水槽・電気室・空調室を、海拔7.8メートル以上（2階床高は海拔8.5メートル）に配置することで、ライフラインを守り一時避難場所としての利用も可能としている。
進捗状況	・本体工事発注済み。 ・2021年8月竣工及び2022年4月グランドオープン予定。
熟 度	☐ 構想段階 ☐ 計画段階 ☒ 工事段階 ☐ 開業・供用段階

イメージパース(北東側)



大ホール



サバニシアター



交流ロビー



常設展示室



(イメージは糸満市企画開発部政策推進課提供)

特集

沖縄県内における2019年 プロ野球春季キャンプ の経済効果

経済効果は過去最高となる

141億3,100万円

要 旨

- ・ 2019年の沖縄県内におけるプロ野球春季キャンプの経済効果は、141億3,100万円となり、2018年の122億8,800万円を上回り過去最高となった。
- ・ 延べ観客数は、約40万8,000人で過去最高となり、入域観光客数が好調に推移するなか、注目選手の参加などによるチーム人気の高まりでファンが増えたこと、SNSなどを活用したPR活動によりファンサービスの認知が広まりリピーターも増えたこと、周年記念イベント開催効果などから、前年より約3万1,000人増と大幅に増加した。
- ・ 観客数のうち県外からの観客は約9万2,000人と推測され前年より8,000人増加した。
- ・ 前年と同様の球団数でキャンプが実施されたが、今年の経済効果は、観客数の大幅増や県外からの観客増加による宿泊費や飲食費、土産・グッズ購入費の増加などから過去最高となった。
- ・ 今年の経済効果を産業別に多い方からみると、宿泊業が28億2,000万円、商業が17億3,500万円、飲食サービス（飲食店など）が16億4,300万円などの順であった。
- ・ プロ野球春季キャンプは、一流選手の練習を見学できるだけではなく、観光のオフシーズンに多くの観客や関係者が来沖して消費活動を行うことから、県経済に与える影響は大きい。今後さらに経済効果を増やすためには、キャンプの継続実施や観客数および県内消費額の増加が必要である。市町村や民間が連携して受け入れ態勢を整備するとともに、地元産業を盛り上げて地域活性化に繋げる仕組みづくりに取り組むことがますます重要である。
- ・ 県内では、プロバスケットボールやプロサッカーJ1に対応する大規模施設を建設中または建設の計画がある。プロ野球春季キャンプをはじめとしてスポーツ産業は、観光需要の平準化に重要な産業であり、県経済の活性化においてますます重要な役割を担うと思われる。

1. 2019年の春季キャンプの概要

(1) キャンプ実施球団の状況

2019年2月に沖縄県内で春季キャンプを実施した国内プロ野球球団は、12球団中9球団で同じ球団数となった(図表1)。また、1軍キャンプは9球団、2軍キャンプは5球団、3軍キャンプは1球団(巨人)となった(以下、球団名は「巨人」のような略称を用いる)。

また、去年に引き続き、日本ハムは名護市営球場が建て替え工事のため球場を一部変更して実施した。新球場は2020年に完成予定であり、来年度の春季キャンプは新球場で実施予定である。ヤクルトは、2000年に浦添市で始まった春季キャンプが今回で20回目となり、20回記念イベントが開かれたことなどから注目度が高まり観客数の増加に繋がった。

(2) キャンプ参加者・観客の人数

①選手・球団関係者・報道陣

今年のキャンプ参加人数は、選手(1～3軍計)・球団関係者は全9球団合計で約1,080人(前年比約60人増)となり、報道関係者や解説者は約2,500人(前年比約400人増)となった。

報道関係者や解説者は、巨人の新監督(原監

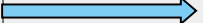
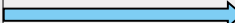
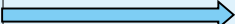
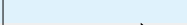
督)就任と注目選手である丸選手の入団や、日本ハムの清宮選手やドラフト1位の吉田選手が県内キャンプに参加したこと、前年度にリーグ優勝3連覇を果たした広島が県内でキャンプを実施したことなどから増加した。

②観客数

キャンプ期間中の延べ観客数は、約40万8,000人(オープン戦含む)となった。前年よりキャンプ期間が短くなった球団がみられたほか、天候不良の日も多かったが、注目選手の参加やリーグ好成績によるチーム人気の高まりでファンが増えたこと、SNSやPR活動によりファンサービスやイベントの認知が広まりリピーターも増えたこと、周年記念イベント開催効果などから、観客数は大幅に増え、前年(約37万7,000人)より約3万1,000人の増加となった。

そのうち、県外からの観客数は約9万2,000人と推測され、前年(約8万4,000人)より約8,000人増加した。要因としては、毎年キャンプに訪れるファンやキャンプ見学ツアー客をはじめ、上記理由などにより新たなファンが増加したことや、好調に推移する入域観客数などが考えられる。

(図表1) 沖縄県内における2019年春季キャンプの実施状況

球団名 (略称)	キャンプ地	開催球場	キャンプ期間		
			2月	3月	日程
北海道日本ハムファイターズ (日本ハム)	名護市 国頭村	あけみおSKYドーム かいぎんスタジアム国頭			2/15～2/26
(2軍)	国頭村	かいぎんスタジアム国頭			2/1～2/23
広島東洋カープ (広島)	沖縄市	コザしんきんスタジアム			2/15～2/26
中日ドラゴンズ (中日)	北谷町	北谷公園野球場			2/1～2/27
(2軍)	読谷村	読谷平和の森球場			2/1～2/28
横浜DeNAベイスターズ (DeNA)	宜野湾市	アトムホームスタジアム宜野湾			2/1～2/27
(2軍)	嘉手納町	嘉手納町野球場			2/1～2/26
東京ヤクルトスワローズ (ヤクルト)	浦添市	浦添市民球場			2/1～2/26
阪神タイガース (阪神)	宜野座村	かりゆしホテルズボールパーク宜野座			2/1～2/27
東北楽天ゴールデンイーグルス (楽天)	久米島町 金武町	久米島野球場 金武町ベースボールスタジアム			久米島町2/1～2/9 金武町2/11～2/21
(2軍)	久米島町	仲里野球場			2/1～2/18
千葉ロッテマリーンズ (ロッテ)	石垣市	石垣市中央運動公園野球場			2/1～2/11
(2軍)	"	"			2/1～2/21
読売ジャイアンツ (巨人)	那覇市	沖縄セルラースタジアム那覇			2/13～2/28
(3軍)	"	"			2/1～2/11

※球団は沖縄県でのキャンプを始めた年の順で掲載

(図表2)2019年プロ野球春季キャンプ関連支出額
(直接支出額)

支出項目	支出額 (百万円)	前年比 (百万円)
宿泊費	2,816	563
飲食費	2,017	160
土産品・グッズ購入	1,569	99
交通費	1,319	117
娯楽レジャー	950	236
練習施設等の整備費	165	43
クリーニング代	72	2
アルバイトへの支払い	56	5
施設使用料	42	6
その他	275	▲87
合計	9,280	1,144

国内球団の中には、本島内で韓国プロ野球チームとの練習試合を行い、韓国からの観戦ツアー客の姿がみられた球団や、台湾人選手が入団した効果などで台湾からの観客が増えたとみられる球団もあった。

2. 経済効果の試算について

(1) 春季キャンプの関連支出額(直接支出額)

キャンプでは、県外からの観客が県内で宿泊、飲食、娯楽レジャー、土産品・グッズ購入などに支出するほか、多くの県民がキャンプ地へ出かけて飲食や土産品・グッズを購入する。また、受入地の市町村による練習施設等のインフラ整備や、協力会によるキャンプ応援のための関連経費の支出などがあり、これらを合計したものが直接支出額となる。

この直接支出額を推計すると、総額で92億8,000万円(図表2)となり、前年(81億3,600万円)を11億4,400万円上回った。

試算結果の内訳をみると、宿泊費が28億1,600万円でもっと多く、次いで飲食費が20億1,700万円、土産品・グッズ購入15億6,900万円、交通費13億1,900万円、娯楽・レジャー費9億5,000万円、練習施設等の整備費1億6,500万円などとなっている。

県外からの観客増加などにより宿泊費(前年比5億6,300万円増)や飲食費(同1億6,000万円増)、土産品・グッズ購入(同9,900万円増)など多くの項目で増加となった。

(2) 春季キャンプの沖縄県内における経済効果

まず、県内の産業全体の自給率は100%ではないため、(1)で求めた直接支出額92億8,000万円に自給率を掛けると県内で供給された分である82

億1,300万円が求められ、これが直接効果となる。

次に、直接効果である宿泊費、飲食費、交通費、施設整備費などが県内で支出されると、当該産業だけでなく、こうした産業に原材料、サービス等を提供している産業の売上の増加へと波及していく。これを1次間接効果といい、これが37億1,100万円となる。さらに、直接効果と1次間接効果で生じた各産業における雇用者の所得増加は、これら雇用者の消費支出を増加させ、関連する各産業の生産を誘発していく。これを2次間接効果といい、これが22億700万円となる。

これらの直接効果、1次間接効果、2次間接効果を合わせた金額が141億3,100万円となり、これがいわゆる県内におけるプロ野球春季キャンプの経済効果となる。

また、これらの効果のうち、賃金等の雇用者所得や企業の営業余剰などに当たる粗付加価値額が83億5,700万円となり、この中で雇用者所得が34億500万円となる(図表3)。

今年の経済効果である141億3,100万円は、これまでで最も大きかった2018年の122億8,800万円を18億4,300万円上回り、過去最高の経済効果となった。

(3) 産業別の経済効果

今年の経済効果である141億3,100万円を産業別にみると、宿泊業が28億2,000万円と最も大きく、次いで商業が17億3,500万円、飲食サービス(飲食店など)が16億4,300万円、製造業(土産品製造や食品加工など)が14億8,200万円、対個人サービス(宿泊業等既出項目除く)が11億2,100万円、運輸・郵便が8億7,000万円の順となった(図表4)。

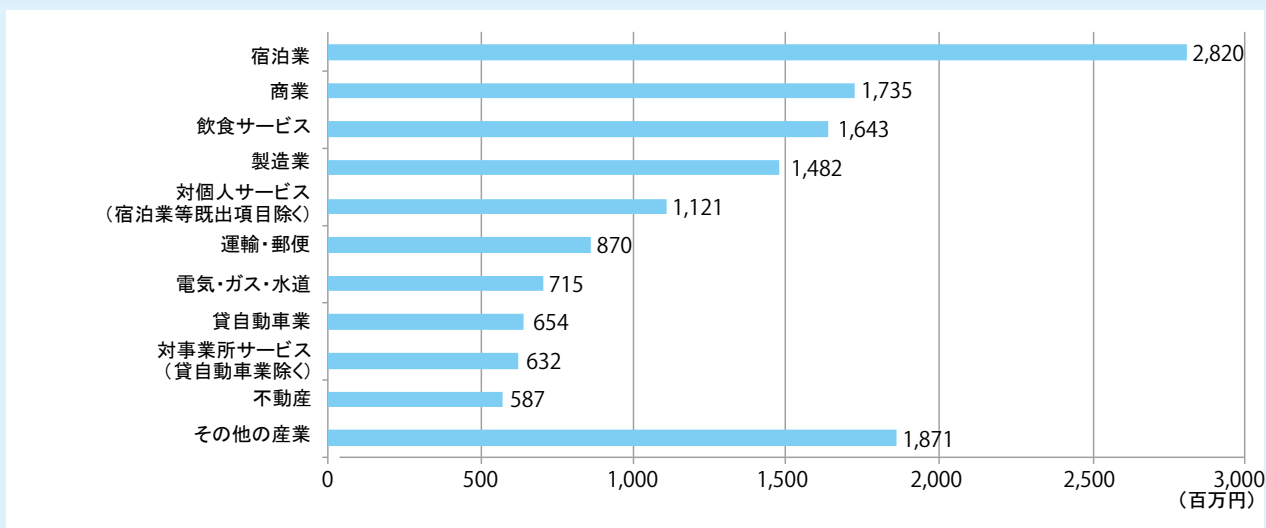
(図表3) 春季キャンプ経済効果の試算結果

[単位: 百万円]

	経済効果 (生産誘発額)	粗付加価値 誘発額	雇用者所得 誘発額	営業余剰 誘発額
直接効果	8,213	4,216	1,893	852
1次間接効果	3,711	1,934	958	507
2次間接効果	2,207	2,207	554	425
総合効果(経済効果)	14,131	8,357	3,405	1,783
直接支出額	9,280	-	-	-
波及効果	1.5(倍)...	(総合効果/直接支出額)		

- (注) 1. 直接効果は、直接の支出による効果(自給率が100%でなければ移輸入の分、直接支出額を下回る)。
2. 1次間接効果は、原材料を他の産業から購入することによって起こる波及効果。
3. 2次間接効果は、直接効果、1次間接効果によって生み出された雇用者所得の増加が個人消費の拡大を通して再び生産を誘発する効果。
4. 生産誘発額は、直接支出の増加により誘発された各部門の生産額の合計。
5. 付加価値は、誘発された生産額の中に占める粗付加価値(雇用者所得や営業余剰など)。
6. 端数処理により合計は合わないことがある。

(図表4)産業別の経済効果



3. キャンプ経済効果の推移と課題

今年のプロ野球春季キャンプの経済効果は、141億3,100万円となり、経済効果、観客数ともに過去最高を更新した(図表5)。キャンプ実施球団は前年と同数の9球団となったが、新監督や注目選手の見学や交流などを目的に県内外から多くの野球ファンが訪れたことにより消費額が増え、前年より宿泊業や商業、飲食サービス(飲食店)、製造業などに与える経済効果が増加した。今後さらに経済効果を増やすためには、キャンプの継続誘致および観客数、1人当たりの県内消費額の増加が必要である。

県内の各球団協力会などでは、引き続き県内キャンプを実施してもらうために、球団からの要望に対してスピード感を持って対応している。特に施設の整備については、老朽化した球場施設の改修や建替えのほか、雨天時も練習が可能な屋内練習場や投球練習場(ブルペン)、関連施設の新設などが実施され、今年も改善が進められた。安定したキャンプ実施のために、今後も球団からの要望に可能な限り迅速な対応を続けることが望まれる。

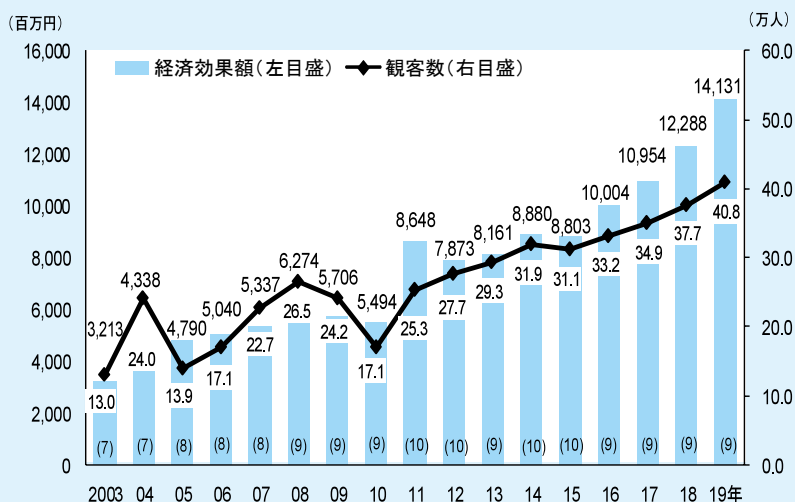
また、観客からは選手と交流できるイベントを増やして欲しいという要望も多い。県内キャンプは選手と観客との距離が近く、ファンサービスは大きな魅力の一つであるが、選手の安全確保が重要であることから、警備体制などを球団側と調整しながら充実を図っていくことを期待する。

他にも、観客数が増加傾向にあり、球場近くの駐車場や宿泊施設の確保が課題となっている球団や、県民よりも県外の観客数が多いため地元住民へキャンプを浸透させることを課題として挙げた球団もあった。引き続き、キャンプ地へのわかりやすいアクセス方法の情報発信も求められている。

プロ野球春季キャンプは、一流選手の練習を見学できるだけでなく、観光のオフシーズンに多くの観客や関係者が来沖して消費活動を行うことから、県経済に与える影響は大きい。しかし、今年8月後半頃から日韓関係の悪化を背景に秋・春季キャンプの中止を決定・検討する韓国球団が出てきた。韓国球団は国内球団との練習試合も多く、韓国からのファンも一定数来県していることから、来年の春季キャンプの観客数にいくらか影響が出る可能性がある。

プロ野球春季キャンプを魅力的な観光コン

(図表5)プロ野球春季キャンプの経済効果と観客数の推移



テンツとしてさらに県内に定着させるためにも、市町村や民間が連携して受け入れ態勢を整備するとともに、キャンプ期間中に球団関係者や観客に地域を回遊してもらうようなPR活動や地元産業を盛り上げて地域活性化に繋げる仕組みづくりに取り組むことがますます重要となってくる。

県内では、プロバスケットボールやプロサッ

カーJ1に対応する大規模施設を建設中または建設の計画がある。プロ野球春季キャンプをはじめとしてスポーツ産業は、県内における観光需要の平準化に重要な産業であり、県経済の活性化においてますます重要な役割を担うと思われる。

以 上

【補注1】プロ野球春季キャンプの沖縄県内での実施状況(1979年～2008年)

暦 年	日本ハム	広島	中日	DeNA	オリックス	ヤクルト	阪神	楽天	ロッテ	巨人	ソフトバンク	西武
1979	(投手陣) 名護市	◎						○				
80		◎						○				
81	(一軍) 名護市 ○									◎		
82		(一軍) 沖縄市	○									◎
83			(一軍) 石垣市							○		◎
84	(一軍) 名護市 (二軍) 宜野座村	◎			○							
85	(一軍のみ) 名護市		(投手陣) 具志川市				◎					○
86		○										◎
87			(一軍) 石川市 具志川市	(一軍) 宜野湾市						○		◎
88			○									◎
89			(一軍) 石川市 (二軍) 具志川市		(投手陣) 糸満市			(○)	(投手陣) 那覇市	◎		
90					(一軍) 糸満市					○	(一軍) 読谷村 (二軍) 嘉手納町	◎
91		○			(一軍) 糸満市 (二軍) 那覇市							◎
92						○						◎
93					(一、二軍) 平良市 糸満市	◎						○
94					(一、二軍) 平良市、糸満市、城辺町					◎		○
95					(一軍) 平良市 (二軍) 城辺町 ○	◎						
96	(一軍) 名護市 (二軍) 宜野座村		(一軍) 北谷町 (二軍) うるま市	(一軍) 宜野湾市 (二軍) 嘉手納町	◎					○		
97			(一軍) 石川市 (二軍) 読谷村			◎						○
98				◎								○
99			○								◎	
2000						(一軍) 浦添市				◎	○	
01						◎		(○)				
02										◎		○
03	(一軍) 名護市 (二軍) 東風平町						(一軍) 宜野座村 ○				◎	
04			(一、二軍) 北谷町 読谷村 ○		(一軍) 平良市 (二軍) 平良市、城辺町							◎
05			(一軍) 北谷町 (二軍) 読谷村 北谷町		(一軍のみ) 平良市		○	(一、二軍) 久米島町	◎			
06	(一軍) 名護市 (二軍) 八重瀬町→ 国頭村 ◎		(一軍) 北谷町 (二軍) 読谷村 ○		(一軍のみ) 宮古島市							
07	(一軍) 名護市 (二軍) 国頭村 ○		◎							○		
08									(一軍のみ) 石垣市	○		◎ ○



【補注1】プロ野球春季キャンプの沖縄県内での実施状況(2009年～2019年)

暦年	日本ハム	広島	中日	DeNA	オリックス	ヤクルト	阪神	楽天	ロッテ	巨人	ソフトバンク	西武
09	○				(一、二軍) 宮古島市	(一軍) 浦添市 (二軍) 八重瀬町				◎ ○		
10			○						◎		○	
11			○							(一軍のみ) 那覇市	◎ ○	
12	○									◎ ○		
13						(一軍のみ) 浦添市		◎ ○		○		
14									(一、二軍) 石垣市	○	◎ ○	
15					(二軍のみ) 宮古島市	○					◎ ○	
16	◎ ○	○										
17		○									◎ ○	
18		○						(一軍) 久米島町・金武町 (二軍) 久米島町		(一、三軍) 那覇市	◎	○
19												
一軍 キャンプ地	スコッツデール/ 名護市	宮崎県/ 沖縄市	北谷町	宜野湾市	宮崎県	浦添市	宜野座村	久米島町・ 金武町	石垣市	宮崎県/ 那覇市	宮崎県	宮崎県/ 高知県
二軍 キャンプ地	国頭村	宮崎県	読谷村	嘉手納町	宮崎県	宮崎県	高知県	久米島町	石垣市	宮崎県	宮崎県	高知県

(備考)

- 太線内のシャドー部分は沖縄県内で春季キャンプを実施。○はリーグ優勝、◎は日本シリーズ制覇。
- 楽天の列の(○)は、05年からオリックスと合併した旧・近鉄のリーグ優勝。
- 日ハム(一軍)の18年、19年の名護市キャンプは、新球場建築中のためサブグラウンドやブルペンでの練習となる。

【補注2】

本調査で使った産業連関表について

本件調査では、沖縄県の平成23年産業連関表を用いた。産業部門数で表示する部門表は産業分類35部門表をベースにしたが、35部門表ではキャンプにおける主な支出項目である「宿泊業」や「飲食サービス」、「貸自動車業」等の部門が明示されていないので、これらの産業部門については、県が公表した基本分類表(401行×343列)から該当する業種を抽出した。さらに、今回の分析において統合しても不都合がない部門を当社で統合し、本件調査の分析用に組み替えた。

また、産業連関表における各産業部門の自給率は、県内需要(＝県内居住者の需要)に対する

自給率であるため、移輸出(＝非居住者の需要)は対象外となる。このため、統計上、移輸出である「県外からの滞在者の支出(＝非居住者の需要)」の経済効果を試算する際に、そのままの自給率を用いると不都合が生じる。例えば、宿泊業の自給率は、県内居住者の宿泊需要(県外旅行等を含む)のうち県内宿泊部門を利用した割合を意味するが、県内居住者の場合、県外宿泊の支出額が県内宿泊の支出額より大きいため、県内宿泊業の自給率は低くなる。しかし、キャンプ関連の宿泊費や飲食費は全て県内で発生するため、こうした支出に対して県内での自給率が明らかに100%とみられる宿泊業、飲食店などについては自給率を100%に設定し直して使用した。

経済波及効果を求める式は以下のとおりである。

$$\Delta X_1 = [I - (I - \widehat{M})A]^{-1}(I - \widehat{M})\Delta F$$

$$\Delta X_2 = [I - (I - \widehat{M})A]^{-1}(I - \widehat{M})c \, kw \, \Delta X_1$$

$$\Delta X = \Delta X_1 + \Delta X_2$$

ΔX_1 : 一次生産誘発額 (直接効果＋一次間接効果)

ΔX_2 : 二次生産誘発額 (二次間接効果)

ΔX : 総生産誘発額 (経済波及効果＝直接効果＋一次間接効果＋二次間接効果)

I : 単位行列

$\widehat{M}$: 移輸入係数 (対角行列)

A : 投入係数 (行列)

ΔF : 最終需要増加額

c : 民間消費支出構成比

k : 消費転換係数

w : 雇用者所得率

●りゅうぎん調査● 県 内 の



景気は、拡大している

消費関連では、新車販売台数が前年を上回る

観光関連では、入域観光客数が前年を下回る

8月の県内景気をみると、消費関連では、百貨店は食料品の減少や訪日外国人減少の影響などから前年を下回り、スーパーは食料品が旧盆関連需要の前倒しなどから減少、衣料品は訪日外国人減少の影響などから減少し、既存店ベースは前年を下回った。耐久消費財では、新車販売は10月の消費税引上げ前の駆け込み需要が一部でみられたことから前年を上回り、電気製品卸売は駆け込み需要がみられ全体的に好調だったことなどから前年を上回った。

建設関連では、公共工事は県、市町村、独立行政法人等・その他は減少したことから前年を下回った。建築着工床面積は非居住用は増加したことから前年を上回った。新設住宅着工戸数は持家、貸家は減少したことから前年を下回った。建設受注額は民間工事は減少したことから前年を下回った。

観光関連では、入域観光客数は前年を下回った。国内客は前年を上回ったが、外国客は前年を下回った。主要ホテルは、稼働率、売上高、宿泊収入ともに前年を下回った。

総じてみると、観光関連は好調で、消費関連、建設関連は概ね好調なことから、県内景気は拡大している。

消費関連

百貨店売上高は、食料品の減少や訪日外国人減少の影響などから3カ月連続で前年を下回った。スーパー売上高は、食料品は旧盆関連需要の前倒しなどから減少、衣料品は訪日外国人減少や新設店の影響などから減少し、既存店ベースは2カ月連続で前年を下回った。全店ベースは11カ月連続で前年を上回った。新車販売台数は、消費税引上げ前の駆け込み需要が一部でみられ、小型乗用車や軽乗用車、貨物車・その他が増加したことから、3カ月ぶりに前年を上回った。電気製品卸売販売額は、駆け込み需要がみられ全体的に好調だったことなどから3カ月連続で前年を上回った。

先行きは、県民の消費マインドが堅調なことや一部で駆け込み需要がみられることから、引き続き概ね好調を続けるとみられる。

建設関連

公共工事請負金額は、国は増加したが、県、市町村、独立行政法人等・その他は減少したことから、2カ月ぶりに前年を下回った。建築着工床面積(7月)は、居住用は減少したものの、非居住用は増加したことから3カ月ぶりに前年を上回った。新設住宅着工戸数(7月)は、分譲は増加したが、持家、貸家は減少したことから4カ月連続で前年を下回った。県内主要建設会社の受注額は、公共工事は増加したものの、民間工事は減少したことから3カ月連続で前年を下回った。建設資材関連では、セメントは2カ月ぶりに前年を下回り、生コンは公共工事向け、民間工事向けともに減少したことから前年を下回った。鋼材は公共工事の進捗により出荷が増加したことから前年を上回り、木材は住宅関連工事向けの出荷増などから前年を上回った。

先行きは、貸家で弱さがあるものの、宿泊施設や社屋などの民間工事を中心に引き続き高水準で推移することが予想され、概ね好調な動きが続くものとみられる。

観光関連

入域観光客数は、11カ月ぶりに前年を下回った。国内客は前年を上回り、外国客は前年を下回った。外国客は、空路利用客、海路利用客ともに減少した。方面別に寄与度でみると台湾、中国本土は増加し、韓国、香港は減少した。県内主要ホテルは、稼働率、売上高、宿泊収入ともに前年を下回った。主要観光施設入場者数は6カ月ぶりに前年を下回った。ゴルフ場は、入場者数、売上高ともに前年を上回った。

先行きは、韓国からの観光客の減少が懸念されるものの、その他アジア方面からの外国客の旅行需要は依然として根強いことや航空路線の拡充などがあり、好調に推移するものとみられる。

雇用関連・その他

新規求人数は、前年同月比1.2%減となり4カ月ぶりに前年を下回った。産業別にみると、宿泊業・飲食サービスや医療・福祉などで増加し、卸売業・小売業などで減少した。有効求人倍率(季調値)は1.21倍と、前月より0.02ポイント上昇した。完全失業率(季調値)は3.1%と、前月より0.3%ポイント悪化した。

消費者物価指数は、食料や教養・娯楽などの上昇により、前年同月比0.4%増と35カ月連続で前年を上回った。

企業倒産は、1975年1月の集計開始以来2度目の発生なしとなり、前年同月を3件下回った。前年同月の負債総額は9億4,100万円だった。

2019.8

りゅうぎん調査

増減率(%)

	前年同月比	前年同期比 (2019.6－2019.8)
 消費関連		
(1) 百貨店(金額)	▲ 10.0	▲ 5.4
(2) スーパー(既存店)(金額)	▲ 0.5	0.1
(3) スーパー(全店)(金額)	1.3	1.8
(4) 新車販売(台数)	8.2	▲ 5.1
(5) 電気製品卸売(金額)	21.5	17.6
 建設関連		
(1) 公共工事請負金額(金額)	▲ 17.8	15.8
(2) 建築着工床面積(m ²)	(7月) 5.5	(5-7月) ▲ 17.4
(3) 新設住宅着工戸数(戸)	(7月) ▲ 16.0	(5-7月) ▲ 23.4
(4) 建設受注額(金額)	▲ 7.9	▲ 48.2
(5) セメント(トン数)	▲ 1.6	5.9
(6) 生コン(m ³)	▲ 6.0	▲ 0.3
(7) 鋼材(金額)	6.9	12.9
(8) 木材(金額)	8.3	7.6
 観光関連		
(1) 入域観光客数(人数)	▲ 1.6	4.4
うち外国客数(人数)	▲ 5.7	2.1
(2) 県内主要ホテル稼働率	(前年同月差) P▲2.7 (実数) P79.0	(前年同期差) P▲0.2 (実数) P76.9
(3) "売上高(金額)	P▲5.5	P▲2.9
(4) 観光施設入場者数(人数)	P▲2.9	P3.6
(5) ゴルフ場入場者数(人数)	10.4	4.2
(6) "売上高(金額)	8.9	6.0
 その他		
(1) 県内新規求人数(人数)	▲ 1.2	1.3
(2) 有効求人倍率(季調値)	(実数) 1.21	(実数) 1.19
(3) 消費者物価指数(総合)	0.4	0.6
(4) 企業倒産件数(件数)	(前年同月差) ▲ 3	(前年同期差) ▲ 4
(5) 広告収入(県内マスコミ)(金額)	(7月) 3.3	(5-7月) 0.8

(注1) 公共工事請負金額は西日本建設業保証株式会社沖縄支店調べ。建築着工床面積、新設住宅着工戸数は国土交通省調べ。
県内新規求人数、有効求人倍率は沖縄労働局調べ。入域観光客数、消費者物価指数は沖縄県調べ。
企業倒産件数は東京商工リサーチ沖縄支店調べ。Pは速報値。

(注2) 百貨店は、2014年9月より調査先が一部変更となった。

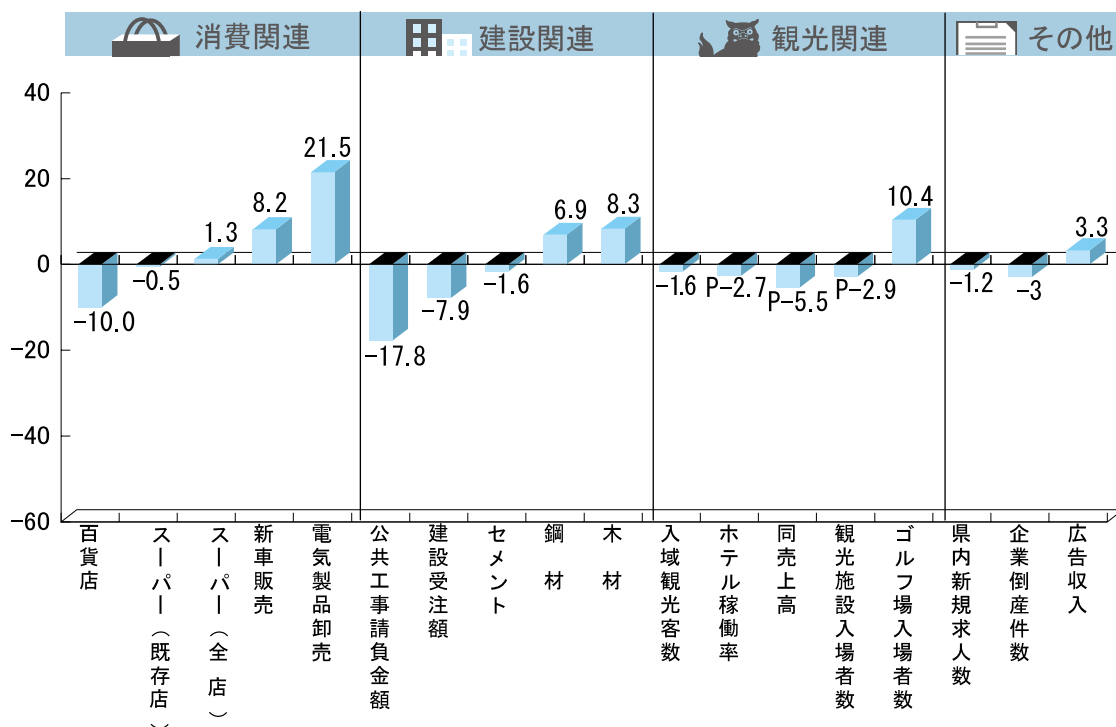
(注3) 2012年5月より外国客の入域観光客数を掲載した。

(注4) 主要ホテルは、2019年8月より調査先を25ホテルから28ホテルとした。

(注5) 2016年7月より企業倒産件数の前年同期差は、3カ月の累計件数の差とする。

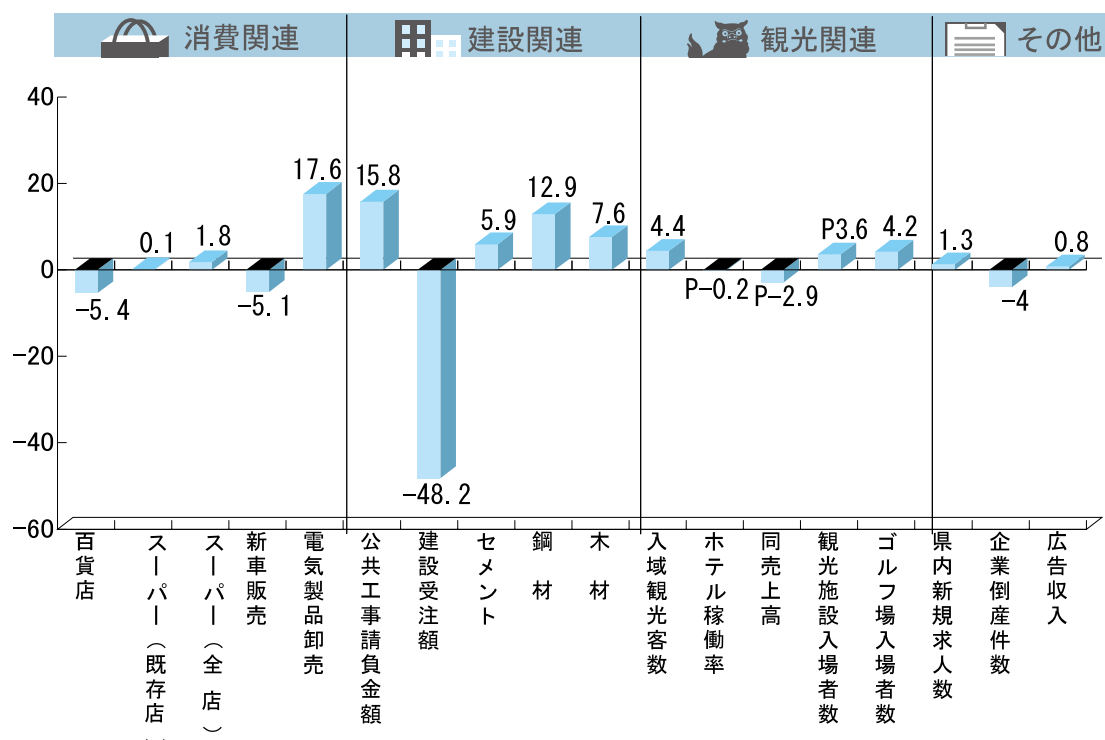
(注6) 建設受注額は、2018年2月より調査先を19社から18社とした。

項目別グラフ 単月 2019.8



(注) 広告収入は19年7月分。数値は前年比(%)。
ホテル稼働率(%ポイント)、企業倒産件数(件)は前年差。Pは速報値。

項目別グラフ 3カ月 2019.6~2019.8



(注) 広告収入は19年5月~19年7月分。数値は前年比(%)。
ホテル稼働率(%ポイント)は前年差。企業倒産件数(件)は3カ月の累計件数の前年差。Pは速報値。

消費関連

建設関連

観光関連

その他



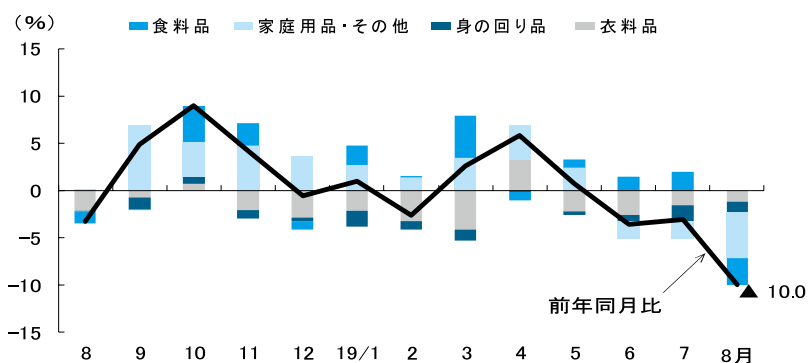
消費関連

① 百貨店売上高（前年同月比）

※棒グラフは品目別寄与度

3カ月連続で減少

- 百貨店売上高は、前年同月比10.0%減と3カ月連続で前年を下回った。食料品は、前年より旧盆が早まり中元商戦が7月に前倒しになったことなどから減少した。訪日外国人が減少している影響などで、衣料品は婦人服を中心に鈍い動きとなったことから減少し、身の回り品は靴やバッグなどが減少し、家庭用品・その他は化粧品を中心に減少した。
- 品目別にみると、食料品（同10.0%減）、衣料品（同4.4%減）、身の回り品（同16.7%減）、家庭用品・その他（同12.7%減）のすべての項目で減少した。

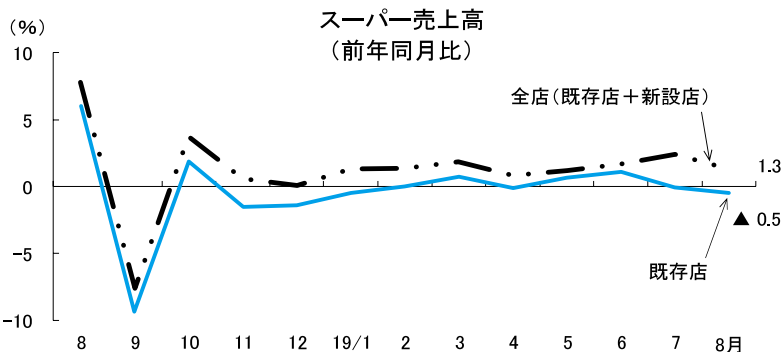


（注）2014年9月より調査先百貨店が一部変更となった。
出所：りゅうぎん総合研究所

② スーパー売上高（前年同月比）

全店ベースは11カ月連続で増加

- スーパー売上高は、既存店ベースでは、前年同月比0.5%減と2カ月連続で前年を下回った。
- 食料品は、旧盆関連需要の前倒しや新設店の影響などから同0.8%減となった。衣料品は、新設店の影響や訪日外国人の減少による子供服の不振などから同3.7%減となった。住居関連は、化粧品は減少も、消費税引上げ前の駆け込み需要による家電の増加などから同1.7%増となった。
- 全店ベースでは、同1.3%増と11カ月連続で前年を上回った。



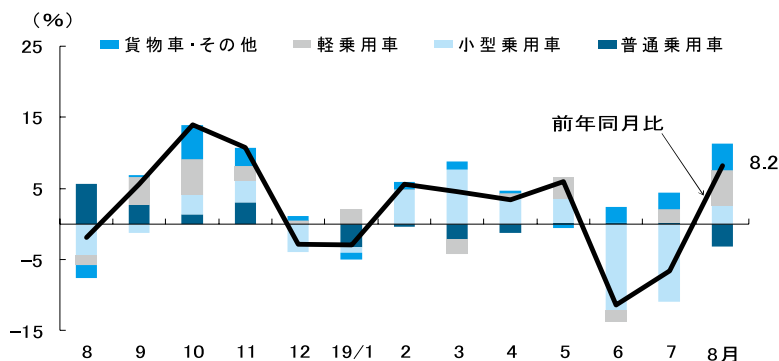
出所：りゅうぎん総合研究所

③ 新車販売台数（前年同月比）

※棒グラフは車種別寄与度

3カ月ぶりに増加

- 新車販売台数は3,935台となり、消費税引上げ前の駆け込み需要が一部でみられ、前年同月比8.2%増と3カ月ぶりに前年を上回った。小型乗用車や軽乗用車は、自家用車の増加などから前年を上回った。貨物車・その他は軽貨物車や小型貨物車などの増加から前年を上回った。
- 普通自動車（登録車）は1,841台（同3.2%増）で、うち普通乗用車は560台（同16.9%減）、小型乗用車は1,003台（同10.3%増）であった。軽自動車（届出車）は2,094台（同13.0%増）で、うち軽乗用車1,699台（同11.8%増）であった。



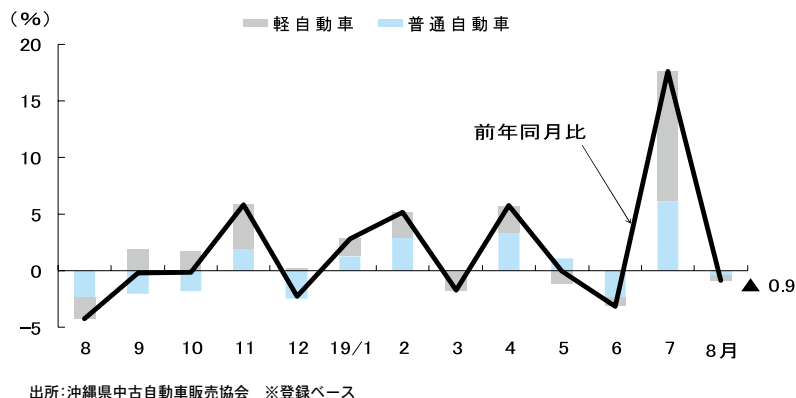
出所：沖縄県自動車販売協会

④ 中古自動車販売台数【登録ベース】

※棒グラフは車種別寄与度

2カ月ぶりに減少

- ・中古自動車販売台数(普通自動車及び軽自動車の合計、登録ベース)は1万8,667台で前年同月比0.9%減と、2カ月ぶりに前年を下回った。
- ・内訳では、普通自動車は7,450台(同1.0%減)、軽自動車は1万1,217台(同0.8%減)となった。

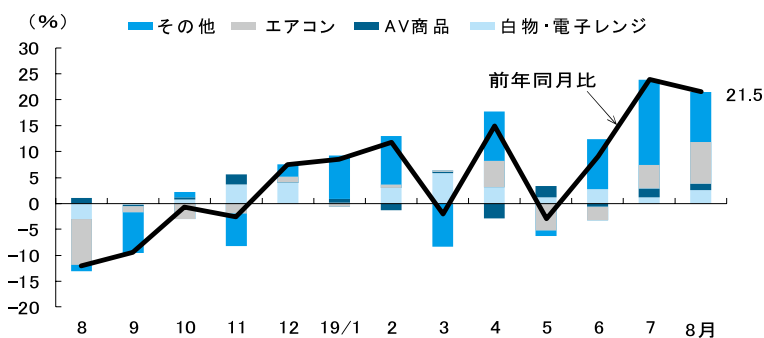


⑤ 電気製品卸売販売額(前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

3カ月連続で増加

- ・電気製品卸売販売額は、消費税引上げ前の駆け込み需要やエアコンの反動増などがみられ、全体的に好調だったことから、前年同月比21.5%増と3カ月連続で前年を上回った。
- ・品目別にみると、A V商品ではB Dレコーダーが同3.9%増、テレビが同13.2%増、白物では洗濯機が同29.9%増、冷蔵庫が同1.5%増、エアコンが同49.5%増、その他は同19.5%増となった。


消費
関
連

建
設
関
連

観
光
関
連

そ
の
他



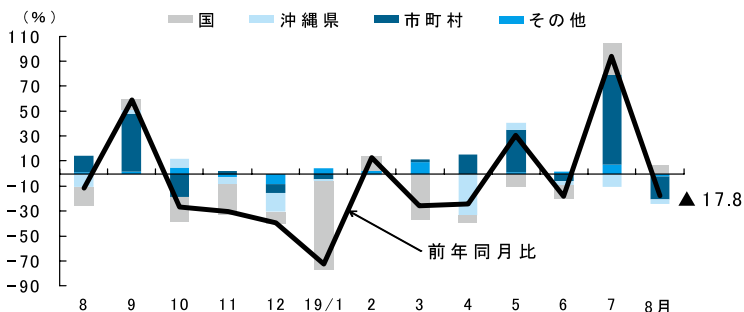
建設関連

① 公共工事請負金額（前年同月比）

※棒グラフは発注者別寄与度

2カ月ぶりに減少

- 公共工事請負金額は、302億3,106万円で、国は増加したが、県、市町村、独立行政法人等・その他は減少したことから、前年同月比17.8%減となり、2カ月ぶりに前年を下回った。
- 発注者別では、国（同18.9%増）は増加し、県（同18.7%減）、市町村（同43.9%減）、独立行政法人等・その他（同40.3%減）は減少した。



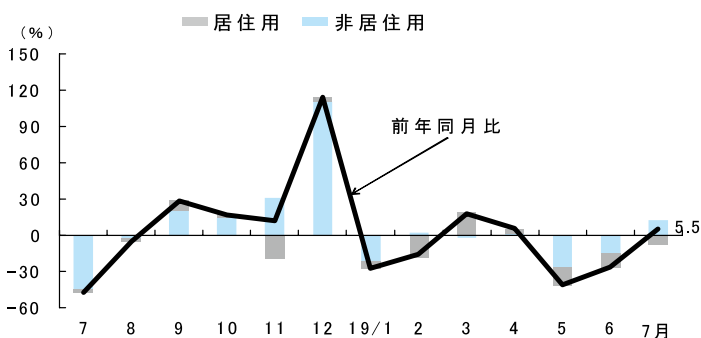
出所：西日本建設業保証株式会社沖縄支店

② 建築着工床面積（前年同月比）

※棒グラフは用途別寄与度

3カ月ぶりに増加

- 建築着工床面積（7月）は24万8,251㎡となり、居住用は減少したものの、非居住用は増加したことから、前年同月比5.5%増と3カ月ぶりに前年を上回った。用途別では、居住用は同15.6%減となり、非居住用は同25.2%増となった。
- 建築着工床面積を用途別（大分類）にみると、居住用では、居住専用、居住産業併用ともに減少した。非居住用では、飲食店・宿泊業用や運輸業用などが増加し、不動産業用などが減少した。



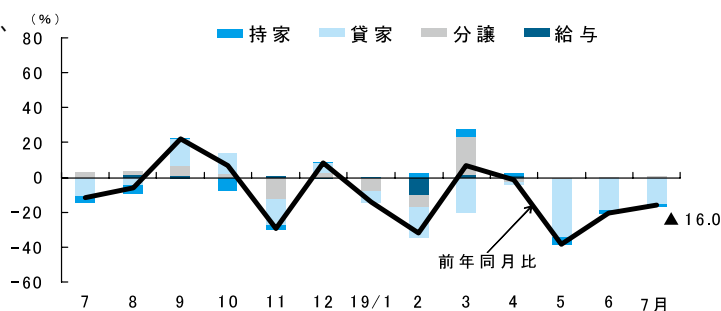
出所：国土交通省

③ 新設住宅着工戸数（前年同月比）

※棒グラフは利用関係別寄与度

4カ月連続で減少

- 新設住宅着工戸数（7月）は1,419戸となり、分譲は増加したが、持家、貸家で減少したことから前年同月比16.0%減と4カ月連続で前年を下回った。
- 利用関係別では、分譲（199戸）が同7.6%増と増加し、持家（228戸）が同9.2%減、貸家（992戸）が同20.9%減と減少した。給与（0戸）は着工がなかった。



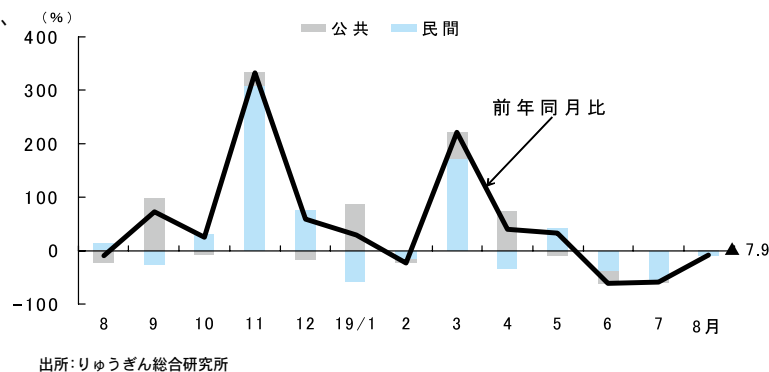
出所：国土交通省 ※給与は、社宅や宿舎などのこと。

④ 建設受注額（前年同月比）

※棒グラフは発注者別寄与度

3カ月連続で減少

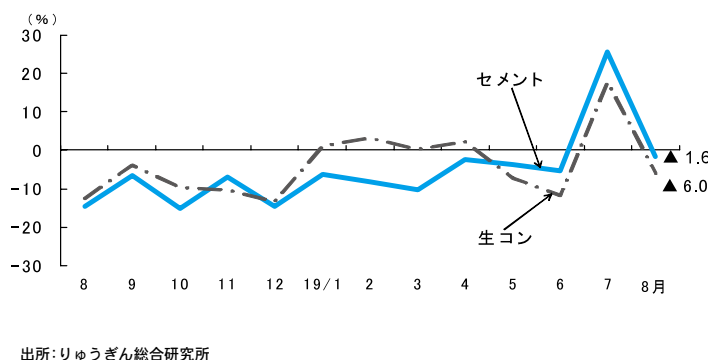
- ・建設受注額（調査先建設会社：18社）は、公共工事は増加したものの、民間工事は減少したことから、前年同月比7.9%減と3カ月連続で前年を下回った。
- ・発注者別では、公共工事（同1.4%増）は4カ月ぶりに増加し、民間工事（同13.9%減）は3カ月連続で減少した。



⑤ セメント・生コン（前年同月比）

セメントは2カ月ぶりに減少、 生コンは2カ月ぶりに減少

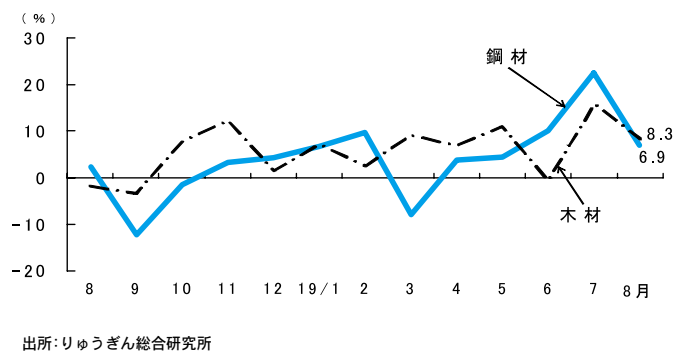
- ・セメント出荷量は7万9,928トンとなり、前年同月比1.6%減と2カ月ぶりに前年を下回った。
- ・生コン出荷量は13万2,979m³で同6.0%減となり、公共工事向け、民間工事向けはともに減少したことから、2カ月ぶりに前年を下回った。
- ・生コン出荷量を出荷先別にみると、公共工事では、公共施設向けなどが増加し、空港関連向けや公営住宅向けなどが減少した。民間工事では、社屋関連向けなどが増加し、貸家向けや分譲マンション向けなどが減少した。



⑥ 鋼材・木材（前年同月比）

鋼材は5カ月連続で増加、 木材は2カ月連続で増加

- ・鋼材売上高は、公共工事の進捗により出荷が増加したことなどから前年同月比6.9%増と5カ月連続で前年を上回った。
- ・木材売上高は、住宅関連工事向けの出荷が増加したことなどから同8.3%増と2カ月連続で前年を上回った。



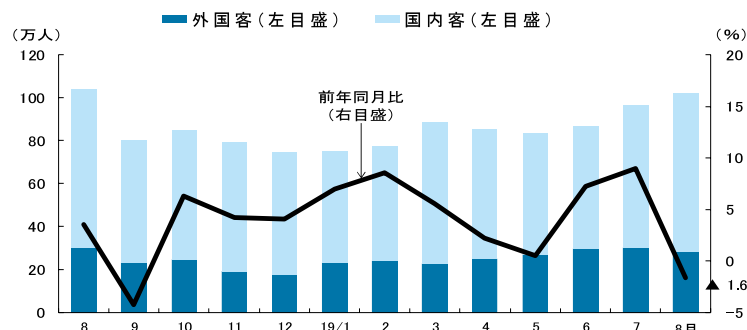


観光関連

① 入域観光客数(実数、前年同月比)

11カ月ぶりに前年を下回る

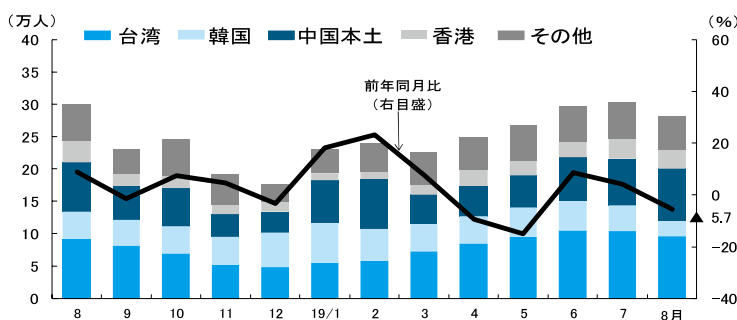
- 入域観光客数は、102万1,200人(前年同月比1.6%減)となり、11カ月ぶりに前年を下回った。
- 路線別では、空路は88万5,900人(同1.2%減)となり11カ月ぶりに前年を下回った。海路は13万5,300人(同4.2%減)となり3カ月ぶりに前年を下回った。
- 国内客は、73万8,300人(同0.1%増)となり、11カ月連続で前年を上回った。



② 入域観光客数【外国客】(実数、前年同月比)

3カ月ぶりに前年を下回る

- 入域観光客数(外国客)は、28万2,900人(前年同月比5.7%減)となり、3カ月ぶりに前年を下回った。空路は15万人(同9.6%減)と4カ月ぶりに前年を下回り、海路は13万2,900人(同0.9%減)と3カ月ぶりに前年を下回った。
- 国籍別では、台湾9万5,800人(同4.5%増)、中国本土8万1,300人(同5.3%増)、香港2万9,900人(同7.4%減)、韓国2万3,500人(同44.0%減)、その他5万2,400人(同7.7%減)となった。

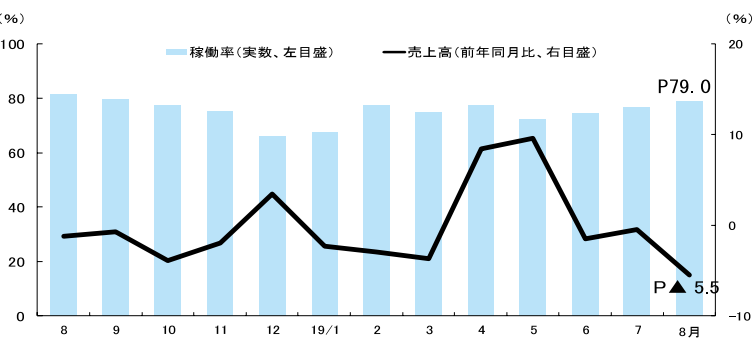


出所: 沖縄県観光政策課

③ 主要ホテル稼働率・売上高(実数、前年同月比)

稼働率は5カ月ぶりに低下、売上高は3カ月連続で減少

- 主要ホテル(速報値)は、客室稼働率は79.0%となり、前年同月比2.7%ポイント低下して5カ月ぶりに前年を下回った。売上高は同5.5%減と3カ月連続で前年を下回った。
- 那覇市内ホテル(速報値)は、客室稼働率は83.3%と同2.1%ポイント低下して5カ月ぶりに前年を下回り、売上高は同1.0%減と2カ月連続で前年を下回った。リゾート型ホテルは、客室稼働率は77.2%と同3.0%ポイント低下して5カ月ぶりに前年を下回り、売上高は同6.2%減と3カ月連続で前年を下回った。



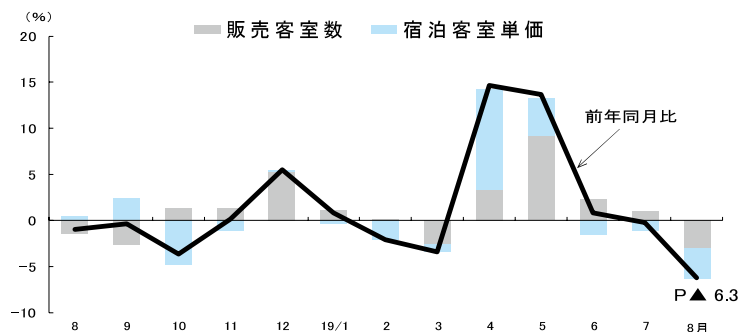
出所: りゅうぎん総合研究所 (注) 2019年8月より調査先の一部更改を行い、25ホテルから28ホテルとなった。

④ 主要ホテル宿泊収入（前年同月比）

※棒グラフは客室数・単価別寄与度

2カ月連続で減少

- ・主要ホテル売上高（速報値）のうち宿泊収入は、販売客室数（数量要因）、宿泊客室単価（価格要因）ともに低下し、前年同月比6.3%減と2カ月連続で前年を下回った。
- ・那覇市内ホテル（速報値）は、販売客室数、宿泊客室単価ともに低下し、同3.4%減と5カ月ぶりに前年を下回った。リゾート型ホテルは、販売客室数、宿泊客室単価ともに低下し、同6.6%減と3カ月連続で前年を下回った。

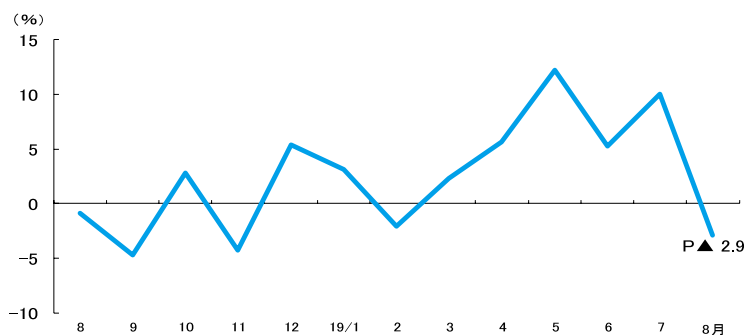


出所：りゅうぎん総合研究所（注）2019年8月より調査先の一部更改を行い、25ホテルから28ホテルとなった。

⑤ 主要観光施設の入場者数（前年同月比）

6カ月ぶりに減少

- ・主要観光施設の入場者数（速報値）は、前年同月比2.9%減となり、6カ月ぶりに前年を下回った。

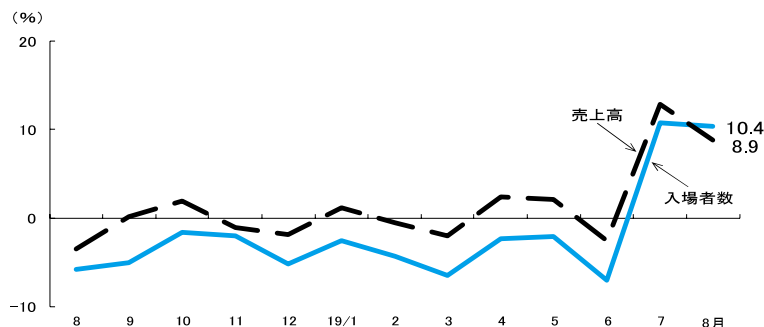


出所：りゅうぎん総合研究所

⑥ 主要ゴルフ場入場者数・売上高（前年同月比）

入場者数、売上高ともに増加

- ・主要ゴルフ場の入場者数は、前年同月比10.4%増と2カ月連続で前年を上回った。県内客は14カ月ぶりに前年を上回り、県外客は3カ月連続で前年を上回った。
- ・売上高は同8.9%増と2カ月連続で前年を上回った。



出所：りゅうぎん総合研究所（注）調査先は8施設（うち県外客については6施設）からなる。

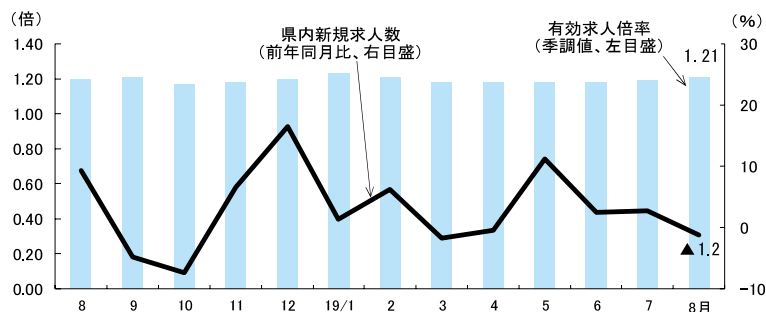


雇用関連・その他

① 雇用関連（新規求人数と有効求人倍率）

新規求人数は減少、 有効求人倍率(季調値)は上昇

- ・新規求人数は、前年同月比1.2%減となり4カ月ぶりに前年を下回った。産業別にみると、宿泊業・飲食サービスや医療・福祉などで増加し、卸売業・小売業などで減少した。有効求人倍率(季調値)は1.21倍と、前月より0.02ポイント上昇した。
- ・労働力人口は、74万6,000人で同2.8%増となり、就業者数は、72万4,000人で同3.1%増となった。完全失業者数は2万2,000人で同8.3%減となり、完全失業率(季調値)は3.1%と、前月より0.3%ポイント悪化した。



出所：沖縄労働局

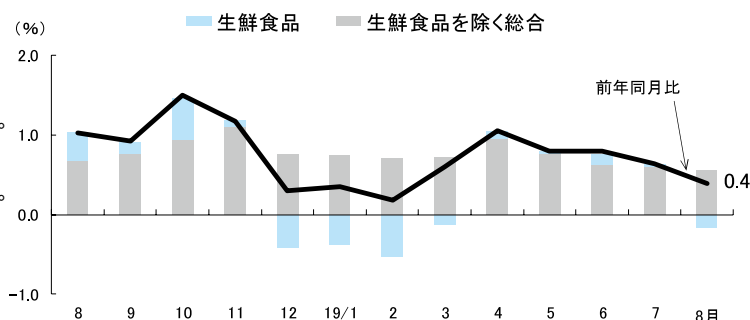
(注) 有効求人倍率は、2018年12月以前の数値について新季節指数へ遡って改訂した。

② 消費者物価指数【総合】(前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

35カ月連続で上昇

- ・消費者物価指数は、前年同月比0.4%増と35カ月連続で前年を上回った。生鮮食品を除く総合は同0.6%増と前年を上回った。
- ・品目別の動きをみると、食料や教養・娯楽などは上昇し、交通・通信などは下落した。



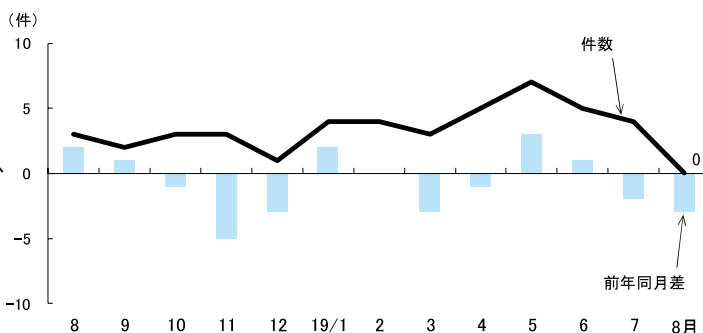
出所：沖縄県(注1)端数処理の関係で寄与度の合計は前年比と一致しないことがある。

(注2) 2016年7月より2015年=100に改定された。

③ 企業倒産

件数、負債総額ともに減少 (集計開始以来、2度目の発生なし)

- ・倒産件数は、1975年1月の集計開始以来2度目の発生なしとなり、前年同月を3件下回った。
- ・負債総額は、前年同月が9億4,100万円で、皆減となった。



出所：東京商工リサーチ沖縄支店

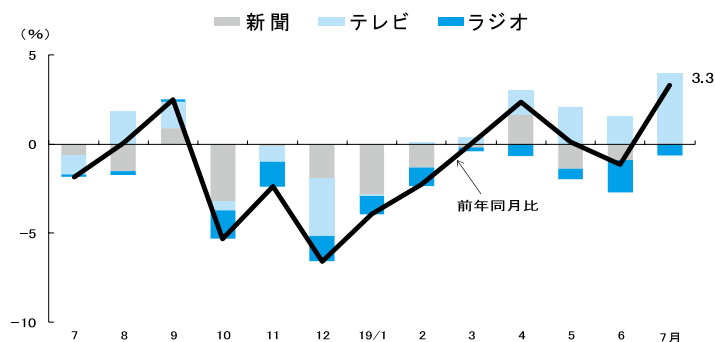
(注) 負債総額1,000万円以上

④ 広告収入【マスコミ】（前年同月比）

※棒グラフはメディア別寄与度

2カ月ぶりに増加

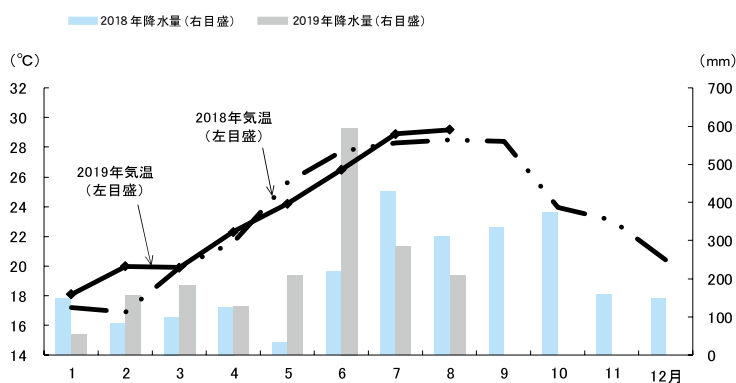
- ・広告収入（マスコミ：7月）は、前年同月比3.3%増と2カ月ぶりに前年を上回った。
- ・参議院議員選挙や消費税率引き上げの告知などの広告などで増加した。



出所：りゅうぎん総合研究所

参考 気象：平均気温・降水量【那覇】

- ・平均気温は29.2℃となり、前年同月（28.5℃）、平年（28.7℃）より高かった。降水量は208.0mmで前年同月（310.0mm）より少なかった。
- ・太平洋高気圧に覆われて晴れた日もあったが、台風や熱帯低気圧、湿った空気などの影響で曇りや雨の日が多かった。沖縄地方は8日から9日にかけて台風第9号の影響で荒れた天気となった。平均気温は平年より高く、降水量は平年並みで、日照時間は平年より少なかった。



出所：沖縄気象台

りゅうぎん調査 学びバンク



外国送金

マネロン対策 審査強化

琉球銀行証券国際部 市場金融課

比嘉 渚

昨今、日本の金融機関では主要国に比べ後れを取っているマネーロンダリング（資金洗浄、マネロン）やテロ資金供与対策の強化を急いでおり、外国為替を取り巻く環境が急激に変わりつつあります。具体的には現金による海外送金の終了、取扱店舗の縮小などの動きが出てきています。

これまでも外貨小切手やトラベラーズチェック（旅行小切手）の買い取り業務の終了、両替金額の上限設定がありますが、特に大きな変更が見られるのが、外国送金です。外国送金は、国内振り込みとは異なるリスクが内在しています。

外国に出てしまった資金は、その後の資金の動きを把握することが困難です。また多くの場合、送金銀行と受取銀行には直接つながりがないため、間にいくつかの中継銀行を挟むことになります。

マネロンとは犯罪で得た資金を転々とさせ、出所や真の所有者を分からないようにする行為で、外国送金はその仕組み上、マネロンに利用されやすい側面があります。そのため、各金融機関でさまざまな対策を取っており、従来以上にお客様への確認事項も増えてきています。

今年10月には、日本の金融機関に対し、マネロン対策における国際協調を推進するために設立された政府間機関であるFATF（金融活動作業部会）による第4次審査があります。FATFの審査で低評価を受けると、海外金融機関と取引ができなくなる恐れがあります。外国送金に対する管理態勢は、今後ますます厳しくなっていくと思われます。

金融機関の主なマネーロンダリング対策

- 1 現金取扱不可とし口座振替での対応
- 2 送金原資、目的、受取人との関係性などの確認
- 3 送金金額の上限設定
- 4 取扱店舗の縮小
- 5 窓口受付時間の短縮など



総合設計制度

公開空地 相互メリット

琉球銀行 総務部調査役

渡久山 貴之

建築物を建てる際には、建築基準法という法律にのっとる必要があることはよく知られていると思います。この建築基準法によりさまざまな規制が設けられていますが、同時に緩和制度も設けられています。この緩和制度の一つに「総合設計制度」というものがあります。

これは敷地内に一般の人が自由に出入りできる広い空地（公開空地）を設けることで建物を建てる上で、重要な基準である容積率や高さの規制が、特定行政庁の許可範囲内において緩和されるという制度です。

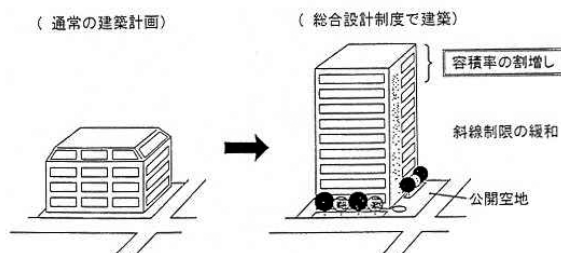
建築主としては、大きな建築物を建てることで、行政側は都市計画の観点で緑化整備や広い空地の確保ができるため、双方にメリットがあります。特に歩道と一体的で利用できる公開空地は豊かな都市計画に欠かせないスペースとなり、都市の防災的観点からも非常に有効性の高い都市空間となります。

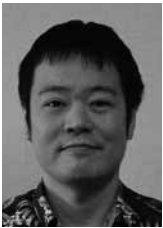
この総合設計制度はある特定の建物だけではなく、地域全体で積極的に活用することによって連続されたオープンスペースを都市の中に創出することができます。

最近では主要都市部を中心に総合設計制度を活用し、緑豊かなオフィス街やにぎわいのある街づくりを実現している地域も多くみられるようになってきました。

県内ではまだ活用事例はそれほど多くはありませんが、観光都市としての魅力ある街づくりを推進していくためにも、この緩和制度を活用した、緑豊かで美しい街づくりが進むことを期待します。

総合設計制度のイメージ





天気予報 精度向上

情報理解し防災意識を

りゅうぎん総合研究所 上席研究員
新垣 貴史

新海誠監督による長編アニメーション映画「天気の子」が興行収入 120 億円を突破し、大きな話題となっているようです。ところで、2019 年 6 月から、気象庁が発表している天気予報の精度が大きく向上していたことをご存知でしょうか。

その理由は気象庁が導入しているスーパーコンピュータの機器更新により、新型スーパーコンピュータ「Cray XC50」が運用を始めたためです。

この新型機の導入により大きく変わった点は、予報の精度が向上しただけではなく、詳細な降水分布を予測する「降水短時間予報」の予報時間を、従来の 6 時間先から 15 時間先まで延長したということです。

また、沖縄県民にとって特に影響の大きい台風予報は、より予報精度が向上し、従来は 3 日後まで予報発表していた台風の強度（中心気圧、最大風速等）を 5 日後まで予報発表するなど、予報期間が延長されました。

この新型機の導入で、台風や集中豪雨の発生可能性を、より早い段階から高い精度で把握することができるため、災害発生前から早期の避難情報の発信が可能となります。

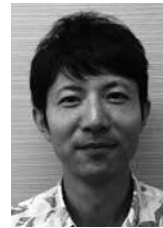
しかし、災害予報の精度がより向上したとしても、情報を受取る側である私たちが、その情報をきちんと理解し、災害への備えや避難行動など、適切な対応を取ることができなければ意味がありません。

災害発生の可能性がある際は常に最新情報を得ることを意識し、適切な行動をとることで防災・減災につなげていきたいものです。

気象庁スーパーコンピュータの性能比較

	従来型	新型
機種	Hitachi SR16000/M1 (受注者:日立製作所)	Cray XC50 (受注者:日立製作所)
理論最大性能	847 TFlops	18,166 TFlops
主記憶容量	108 TByte	528 TByte
磁気ディスク容量	348 TByte	10,608 TByte

※TFlops:浮動小数点演算を1秒間に1兆回できる性能 ※TByte:記憶メモリ容量
(出所:気象庁HP)



アクティブラーニング

人材育成に取り入れて

琉球銀行 人事部人材開発室 調査役
山内 将

アクティブラーニングという言葉を目にしたことはありますか。アクティブラーニングとは、学校などで行われている教員による講義形式の教育とは異なり、「学修者の能動的な参加を取り入れた教授・学習法の総称」とされています。そして、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指しています。

アクティブラーニングは日本では大学の教育改革から提唱された学習法で、現在は小学校などの初等教育から高等教育へと広がっています。

アクティブラーニングの効果は、①講義形式だけでは習得できない「変化への適応力」「対人関係を調整する力」「解決能力」などを身につけることができること②主体的・協働で学ぶことにより、高い学修定着が見込めること—の2つがあげられます。

図解のように、学修定着率を示すラーニングピラミッドでは、アクティブラーニングにあたる「グループ討議」「自ら体験する」「他の人に教える」が高い定着率を示しています。

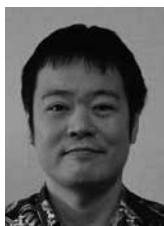
現在、琉球銀行でも新入行員はじめ職員の人材育成にアクティブラーニングを取り入れています。少し紹介すると①「アクティブ・ブック・ダイアログ」と言われる1冊の本を分担して読み、共有して気づきを深める対話をする読書法②経営者との対話をメモし、赤ペン指導を行う「対話力養成講座」—などがあります。

お子さんの教育や社員教育を考える際にも今後、アクティブラーニングを取り入れてみてはいかがでしょうか。

ラーニングピラミッド



出典: The Learning Pyramid. アメリカ National Training Laboratories



ゴーストレストラン

シェアキッチンで出前

りゅうぎん総合研究所 上席研究員

新垣 貴史

飲食店は開店後 1 年で約 3 割が閉店すると言われており、2018 年度は過去最多の倒産、休廃業・解散件数となりました。そのような中で、今「ゴーストレストラン」という業態が注目を集めています。

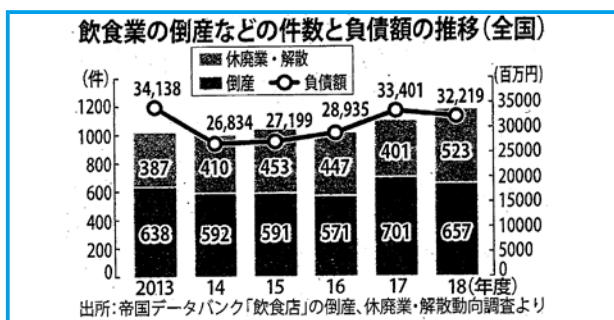
このゴーストレストランは米国ニューヨークで生まれた無店舗型の飲食店です。間借りしたシェアキッチンで調理し「UberEats」「出前館」などのフードデリバリーサービスを通じて注文を受け、配達する仕組みで営業する飲食店です。

このゴーストレストランのメリットとして①設備投資など初期投資が安価に抑えられる②実店舗を持たず外部のデリバリーサービスを活用するため、接客スタッフが不要で人件費が抑えられる③デリバリーは軽減税率の対象となるため消費税増税後の需要増加が期待できる一などが挙げられます。

飲食店を開業する場合、一般的に数百～数千万円単位での初期投資がかかります。さらに開店後も固定費として接客スタッフへの人件費が継続して発生します。しかし、ゴーストレストランではシェアキッチンに入居するための初期投資 50 万円程度を準備できれば、オーナー 1 人でお店を運営することが可能となっています。

なお、UberEats などのデリバリーサービスは現在のところ東京都を中心として関東や関西等の主要都市でのサービス展開のみとなっており、残念ながら県内では利用することはできません。

厳しい競争にある飲食業界の救世主として今後、全国的な広がりとなるのか、期待されます。



りゅうぎん
パルコシティ出張所ロビーにて

参加料無料!!

個別相談会・ ミニセミナー実施



開催日	開催時間	開催内容
10/ 6(日)	10:30~16:30	 「個別年金相談会」 ～社会保険労務士による無料個別年金相談会～ ※年金請求書、ねんきん定期便・特別便をお持ちください。
10/ 13(日) 20(日)	13:00~13:30 16:00~16:30	 「保険」? ちょっと気になったあなたへ ～いまさら聞けない保険のこと、相談してみませんか?～ ※個別相談をご希望のお客様は保険証券をお持ちください。
10/ 16(水) 23(水)	13:00~13:30 16:00~16:30	 「大切なご家族のための 相続セミナー」 ～相続対策の柱・3つのポイント～
10/ 27(日)	13:00~13:30 16:00~16:30	 「はじめてみよう!投資信託」 ～ご自身の「お金」に働いてもらいませんか?～

※本案内に記載のセミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行う場合がございます。
※セミナー終了後に個別相談を承ります。ご希望の方は事前にご連絡をお願いします。

投資信託に関する留意事項

投資信託へのご投資には、各商品毎に所定の手数料等(詳しい説明は店頭にご用意している商品パンフレット等をご覧ください)をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動により損失が生じる恐れがあります。商品毎に手数料等及びリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客様向け資料をよくお読みください。

商号等 株式会社 琉球銀行 登録金融機関 沖縄総合事務局長(登金)第2号
加入協会 日本証券業協会

2019年9月24日 現在

りゅうぎんパルコシティ・パーソナルプラザ
〒901-2123 浦添市西洲3-1-1(サンエー浦添西海岸PARCO CITY内 3階)
|営業時間| 10:00~19:00(12/31~1/3を除く) |TEL| 098-953-5700

土・日・祝日も
ご相談できます

 琉球銀行



Grant Thornton

An instinct for growth™

経理部門の基本有用情報
 太陽グラントソントン
 今月の経理情報 2019年9月

今回のテーマ

定期保険等の税務上の取り扱い

法人が契約者・受取人、被保険者を役員・従業員とする定期保険等の保険料の税務上の取り扱いについて、法人税基本通達において見直しが行われました。2019年7月8日以後の契約に係る定期保険等に適用されます。

定期保険等の種類

保険種類	基本的な特徴	税務上の取り扱い
定期保険	・掛け捨てで満期保険金はない ・保険期間内に被保険者が死亡した場合にのみ保険金が支払われる ・保険期間の途中で解約すると解約返戻金が発生するものもある（長期平準定期保険・逡増定期保険など）	最高解約返戻率に応じて損金算入額等が下記のとおり異なる
第三分野保険 （医療保険、がん保険、介護保険など）	生きている間のリスクに備える保険で商品設計が多様化している	

① 最高解約返戻率が50%超の定期保険等（下記②に該当するものを除く）

最高解約返戻率	資産計上期間	資産計上額（残額は損金算入）	資産計上分の損金算入
50%超70%以下	保険期間開始日から保険期間の40/100相当期間を経過する日まで	当期支払保険料の40%	保険期間の75/100相当期間経過後から保険期間終了日までの期間に資産計上額の累積額を均等に取り崩した金額のうち、当期対応分
70%超85%以下		当期支払保険料の60%	
85%超	保険期間開始日から最高解約返戻率となる期間等の終了の日まで	当期支払保険料×最高解約返戻率の70%（保険期間開始日から10年経過日までの期間は90%）	解約返戻金が最高額となる期間等の経過後から保険期間終了日までの期間に資産計上額の累積額を均等に取り崩した金額のうち、当期対応分

例：保険期間が10年で最高解約返戻率が70%の定期保険等の損金算入イメージ

保 険 料											均等額で取り崩して損金算入	
	40%	資産計上	資産計上	資産計上	資産計上	損金算入	損金算入	損金算入	損金算入	損金算入	損金算入	
	60%	損金算入	損金算入	損金算入	損金算入							
	1期目	2期目	3期目	4期目	5期目	6期目	7期目	8期目	9期目	10期目		

※資産計上期間を経過した以降の当期分支払保険料の額は損金算入となります。

② 次の定期保険等

区分	取り扱い
保険期間が3年未満	期間の経過に応じて損金算入
最高解約返戻率が50%以下	
最高解約返戻率が70%以下、かつ、被保険者1人当たりの年換算保険料相当額が30万円以下	

お見逃しなく！

2019年7月7日までに契約された定期保険等については改正前の取り扱いによります。

クレジットカードじゃないから、誰でも使えて安心。

りゅうぎん Visaデビットカード

現金いらずで 即決済

24h OK 365days OK

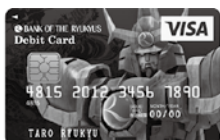
審査不要

満15歳以上(中学生除く)の
個人の方がお申込み対象となります。



りゅうぎん全店で 申込当日にお受取りできます※

スゴイぞ、デビット。



《サービスについて》

【ご利用対象者】契約時の年齢が満15歳以上(中学生を除く)の個人で、当行に普通預金口座をお持ちであること
【年会費】500円(税別)※初年度無料。2年目以降は、前年度のご利用実績が5万円以上であれば無料

※りゅうぎんVisaビジネスデビットカードは当日発行対象外となります。

詳しくはりゅうぎん窓口までお問い合わせください。

 琉球銀行
2019年9月27日現在

りゅうぎん パルコシティ・ パーソナルプラザ

サンエー浦添西海岸PARCO CITY内3階



BANK OF THE RYUKYUS

平日夜間・土日も営業

平日・土日祝日でも午後7時までご利用いただけます。休日のお買い物と合わせでご利用ください。

広々としたロビー

手続きをお待ちの間おくつろぎいただけるよう、ロビーを広くご準備しました。

できること

■ **口座開設** (平日:10:00~16:00)

■ **印鑑変更など各種手続き**

■ **各種ローン相談**

■ **お金をはたらかせる資産形成相談**

※現金を伴うお預け入れ・お引き出し・お振込みおよび、納税・公共料金のお支払いは取り扱いできません。ご了承ください。

営業時間

| 窓 口 | 10:00~19:00 (12/31~1/3を除く) | ATM | 平日9:00~22:00 土日祝9:00~21:00

お問い合わせ

りゅうぎんパルコシティ・パーソナルプラザ (牧港支店 パルコシティ出張所)
TEL **098-953-5700** 沖縄県浦添市西洲3丁目1番1号

沖 縄

9.12 沖縄労働局の19年度新規卒者の求人・求職状況(19年7月末現在)によると、20年3月の新規高卒者の就職希望者数は2,447人(前年同期比1.7%減)、求人数は2,914人(同12.1%増)、求人倍率は1.19倍(同0.15ポイント上昇)となった。

9.18 県観光政策課によると、18年の沖縄修学旅行入込実績は、2,455校(前年比0.8%減)、42万9,224人(同0.7%減)となり、ともに2年連続で減少した。月別の入込状況をみると、5月、10月、11月、12月に校数・人数ともに多い。

9.20 県土地対策課によると、沖縄県の地価の平均変動率(19年7月1日時点)は、全用途(林地除く)で前年比7.9%の上昇となった。用途別では、住宅地が同6.3%上昇、商業地が同12.0%上昇、工業地が同13.9%上昇した。

9.24 京都に本社があり、全国に酒専門チェーン「リカーマウンテン」を展開する㈱リカーマウンテンは、同社187店舗目で沖縄1号店となる「那覇松山店」をオープンした。OPEN記念イベントでは、合計市場価格140万円相当の希少なウィスキーが7本入った78万円の福袋も用意された。

9.24 県によると、交通量の多い「基幹区間」那覇～コザを約60分で結ぶ「基幹急行バス」の運行がスタートした。利用の多い朝は最頻10分間隔で運行。9月24日の系統23(琉球バス交通)を皮切りに、10月1日は331(東陽バス)、777(沖縄バス)、11月には77(沖縄バス)も加わり本格運行する。

9.26 県観光政策課の18年度沖縄県観光産業実態調査によると、県内の観光関連事業者における正規・非正規社員の割合は、正規社員が58.3%(前年度比1.0%増)、非正規社員が41.7%(同1.0%減)だった。平均月額給与は全体で21万1,000円(同3.4%増)だった。

全国・海外

9.2 財務省の18年度法人企業統計調査によると、全産業(金融業、保険業を除く)の売上高は1,535兆2,114億円(前年度比同0.6%減)と3年ぶりに減少した。経常利益は83兆9,177億円(同0.4%増)で60年度以降最高額、設備投資額は49兆1,277億円(同8.1%増)で01年度以降最高額となった。

9.6 厚生労働省によると、19年4月1日時点の全国の待機児童数は1万6,772人(前年比15.7%減)だった。保育所等数は3万6,345カ所(同4.6%増)、保育所等の利用定員数は288万8,159人(同3.1%増)となった。

9.12 ヤフー㈱は、取締役会において、㈱ZOZOの普通株式を金融商品取引法による公開買付けにより取得すること、および対象者との間で資本業務提携契約を締結することを決議した。買付代金は最大4,007億円となる予定。

9.18 国土交通省の都道府県地価調査によると、全国の地価の対前年比平均変動率(19年7月1日時点)は、全用途平均が0.4%上昇と2年連続で上昇した。住宅地は同0.1%下落と下落幅が縮小し、商業地は同1.7%上昇と、3年連続で上昇した。

9.18 日本政府観光局によると、19年8月の訪日外客数(推計値)は252万人(前年同月比2.2%減)となり、11カ月ぶりに前年同月を下回った。訪日外客数が多い韓国市場の減速が減少の一因となった。韓国からの訪日外客数は、30万8,700人(同48.0%減)だった。

9.27 国税庁の18年分「民間給与実態統計調査」によると、民間事業所に勤める給与所得者の年間平均給与は441万円(前年比2.0%増)となり、6年連続で増加した。正規・非正規についてみると、正規は504万円(同2.0%増)で、非正規は179万円(同2.2%増)だった。

沖縄県内の主要経済指標

	百貨店 売上高	スーパー 売上高 (既存店)	スーパー 売上高 (全店)	電気製品 卸売額	新車販売 台数	中古自動車 販売台数	公共工事請負額		建築着工床面積	
暦年	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	百万円	前年比	千平米	前年比
2016	2.7	3.4	4.4	0.7	2.5	4.2	333,988	3.9	2,103	3.2
2017	2.7	1.5	2.1	▲ 1.5	2.1	2.8	351,069	5.1	2,249	7.0
2018	1.9	▲ 0.6	1.7	▲ 4.5	5.9	▲ 0.7	346,669	▲ 1.3	2,293	1.9
2018 7	0.9	▲ 2.9	▲ 0.1	▲ 17.0	2.8	▲ 4.0	26,729	▲ 40.6	235	▲ 47.5
8	▲ 3.3	6.0	7.8	▲ 12.0	▲ 1.9	▲ 4.2	36,794	▲ 11.5	183	▲ 5.2
9	4.9	▲ 9.3	▲ 7.7	▲ 9.5	5.6	▲ 0.2	37,192	59.2	197	28.6
10	9.0	1.9	3.7	▲ 0.7	13.9	▲ 0.2	20,558	▲ 26.8	179	17.0
11	4.1	▲ 1.5	0.5	▲ 2.6	10.7	5.8	16,031	▲ 30.7	208	12.1
12	▲ 0.5	▲ 1.4	0.1	7.5	▲ 2.8	▲ 2.3	11,613	▲ 39.7	352	114.2
2019 1	1.0	▲ 0.5	1.3	8.5	▲ 2.9	2.8	14,944	▲ 72.6	122	▲ 27.3
2	▲ 2.6	0.0	1.4	11.8	5.6	5.2	27,833	12.8	138	▲ 15.8
3	2.6	0.7	1.9	▲ 2.0	4.6	▲ 1.7	40,417	▲ 25.9	162	17.7
4	5.8	▲ 0.2	0.8	14.9	3.4	5.7	17,044	▲ 24.3	135	5.5
5	0.7	0.6	1.2	▲ 2.9	6.0	▲ 0.1	21,038	30.4	88	▲ 41.4
6	▲ 3.6	1.1	1.7	9.1	▲ 11.3	▲ 3.2	20,741	▲ 18.1	139	▲ 26.6
7	▲ 3.1	▲ 0.1	2.4	23.8	▲ 6.6	17.6	51,900	94.2	248	5.5
8	▲ 10.0	▲ 0.5	1.3	21.5	8.2	▲ 0.9	30,231	▲ 17.8	-	-
出所	りゅうぎん総合研究所調べ				自販協	中古 自販協	西日本建設業保証 沖縄支店		国土交通省	

注) 百貨店売上高は、2014年9月より調査先が一部変更となった。

注) 新車販売台数の出所は沖縄県自動車販売協会、中古自動車販売台数は沖縄県中古自動車販売協会。

	新設住宅着工戸数		建設 受注額	セメント 出荷数量	生コン 出荷数量	鋼材 売上高	木材 売上高	観光施設 入場者数	ゴルフ場 入場者数	広告 収入
暦年	戸	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
2016	16,201	0.4	7.5	▲ 7.6	▲ 14.2	▲ 12.6	▲ 6.6	2.6	▲ 2.9	0.3
2017	16,591	2.4	▲ 8.0	11.3	9.5	26.4	0.3	3.6	3.2	0.1
2018	16,803	1.3	10.6	▲ 1.8	▲ 4.2	2.7	10.6	▲ 2.2	▲ 1.2	▲ 2.3
2018 7	1,690	▲ 11.7	▲ 40.8	▲ 13.3	▲ 12.5	▲ 6.8	10.4	▲ 10.3	▲ 16.6	▲ 1.8
8	1,341	▲ 5.9	▲ 9.5	▲ 14.6	▲ 12.5	2.3	▲ 1.8	▲ 0.9	▲ 5.8	0.1
9	1,482	22.2	72.2	▲ 6.5	▲ 3.9	▲ 12.3	▲ 3.4	▲ 4.7	▲ 5.0	2.5
10	1,486	6.8	25.1	▲ 15.2	▲ 9.6	▲ 1.5	7.8	2.8	▲ 1.6	▲ 5.3
11	1,139	▲ 29.7	333.9	▲ 6.9	▲ 10.2	3.2	12.3	▲ 4.3	▲ 2.0	▲ 2.4
12	1,507	8.3	58.1	▲ 14.6	▲ 13.4	4.3	1.5	5.4	▲ 5.2	▲ 6.6
2019 1	1,070	▲ 14.2	28.4	▲ 6.2	1.1	6.7	7.2	3.1	▲ 2.6	▲ 3.9
2	1,093	▲ 32.1	▲ 23.3	▲ 8.2	3.2	9.7	2.5	▲ 2.1	▲ 4.3	▲ 2.3
3	1,340	6.9	220.8	▲ 10.4	0.3	▲ 8.0	9.1	2.3	▲ 6.5	▲ 0.0
4	1,153	▲ 1.5	40.3	▲ 2.4	2.2	3.8	6.8	5.7	▲ 2.3	2.4
5	707	▲ 38.4	32.9	▲ 3.7	▲ 7.2	4.5	11.0	12.2	▲ 2.1	0.1
6	1,374	▲ 20.6	▲ 62.4	▲ 5.3	▲ 11.7	10.2	▲ 0.7	5.2	▲ 7.1	▲ 1.2
7	1,419	▲ 16.0	▲ 59.5	25.7	17.9	22.5	15.9	10.1	10.8	3.3
8	-	-	▲ 7.9	▲ 1.6	▲ 6.0	6.9	8.3	P▲ 2.9	10.4	-
出所	国土交通省		りゅうぎん総合研究所調べ							

注) 建設受注額は、2018年2月より調査先を19社から18社とした。

暦年	入域観光客数		入域観光客数のうち外国客		ホテル稼働率 (実数)		ホテル売上高 (前年比)		鉱工業生産指数 (季調値)	
	千人	前年比	千人	前年比	市内	リゾート	市内	リゾート	2015年=100	前年比
2016	8,613.1	11.0	2,082.1	38.7	83.9	73.0	5.1	5.6	95.5	▲ 5.2
2017	9,396.2	9.1	2,542.2	22.1	83.3	74.3	0.7	1.1	99.9	4.6
2018	9,842.4	4.7	2,903.8	14.2	81.2	71.9	▲ 0.3	▲ 2.3	96.7	▲ 3.2
2018 7	884.1	▲ 2.6	290.8	▲ 0.6	80.1	74.9	9.4	▲ 5.0	89.3	▲ 4.3
8	1,037.9	3.5	300.0	8.8	85.4	80.2	▲ 3.0	▲ 0.9	103.1	▲ 0.1
9	801.5	▲ 4.3	230.5	▲ 1.3	88.2	76.0	6.3	▲ 2.4	95.1	▲ 7.2
10	849.3	6.3	246.5	7.5	81.9	75.5	0.7	▲ 5.1	93.5	▲ 8.2
11	795.2	4.2	191.1	4.8	86.9	70.1	7.7	▲ 5.2	92.3	4.4
12	747.5	4.0	177.2	▲ 3.2	81.0	59.7	6.8	2.2	90.7	▲ 8.0
2019 1	753.5	7.0	229.8	18.2	82.1	61.2	5.1	▲ 4.8	95.4	2.4
2	772.2	8.5	240.1	23.3	90.2	72.0	0.2	▲ 4.2	94.0	▲ 1.5
3	884.0	5.6	226.6	7.8	84.2	71.0	▲ 1.8	▲ 4.3	97.1	▲ 3.8
4	851.4	2.2	250.3	▲ 9.6	83.5	75.2	7.7	8.7	86.1	▲ 3.1
5	834.9	0.5	268.4	▲ 15.1	78.3	69.8	9.7	9.6	89.9	▲ 5.1
6	868.2	7.2	298.4	8.5	P81.9	71.7	P4.2	▲ 3.1	90.1	▲ 7.2
7	963.3	9.0	302.8	4.1	P81.3	75.1	P▲0.8	▲ 0.4	91.7	8.2
8	1,021.2	▲ 1.6	282.9	▲ 5.7	P83.3	77.2	P▲1.0	▲ 6.2	-	-
出所	県文化観光スポーツ部 観光政策課				りゅうぎん総合研究所調べ				県企画部統計課	

注) ホテルは、2019年8月より調査先が25ホテルから28ホテルとなった。

注) 2012年5月より外国客の入域観光客数を掲載した。

注) 鉱工業生産指数の暦年値、前年比は原指数の増減率。 2019年4月より2015年=100に改定された。

暦年	企業倒産件数	負債総額		消費者物価指数	失業率 (季調値)	就業者数	有効求人 倍率 (季調値)	新規 求人数 (県内)	通関 輸出	通関 輸入
	件	百万円	前年比	前年比	%	前年比	倍	前年比	百万円	百万円
2016	42	5,158	▲ 50.3	0.1	4.4	2.3	0.97	10.3	27,928	177,391
2017	51	6,223	20.6	0.5	3.7	1.8	1.11	6.6	32,347	194,709
2018	44	12,416	99.5	0.9	3.4	2.3	1.17	2.1	29,105	175,054
2018 7	6	5,697	1,605.7	0.9	2.8	0.6	1.16	5.5	1,103	15,803
8	3	941	499.4	1.0	3.5	2.9	1.20	9.3	1,481	13,756
9	2	414	2,487.5	0.9	3.9	1.6	1.21	▲ 4.8	1,316	11,697
10	3	605	97.1	1.5	3.8	1.6	1.17	▲ 7.4	1,864	22,440
11	3	56	▲ 93.4	1.2	3.1	4.0	1.18	6.6	1,336	12,945
12	1	10	▲ 99.2	0.3	3.0	2.7	1.20	16.5	13,104	19,097
2019 1	4	560	▲ 9.7	0.4	2.8	4.5	1.23	1.4	982	23,937
2	4	708	93.4	0.2	2.0	4.6	1.21	6.3	7,567	7,412
3	3	110	▲ 80.9	0.6	3.1	0.7	1.18	▲ 1.8	1,233	9,343
4	5	832	▲ 43.3	1.1	2.4	▲ 0.8	1.18	▲ 0.4	2,377	15,763
5	7	1,042	200.3	0.8	2.5	2.1	1.18	11.2	1,095	9,867
6	5	163	▲ 87.6	0.8	2.7	3.5	1.18	2.6	2,819	8,539
7	4	190	▲ 96.7	0.6	2.8	4.9	1.19	2.7	984	12,990
8	0	0	▲ 100.0	0.4	3.1	3.1	1.21	▲ 1.2	1,000	8,740
出所	東京商工リサーチ沖縄支店			県企画部統計課			沖縄労働局		沖縄地区税関	

注) 消費者物価指数は、2016年7月より2015年=100に改定された。

注) 失業率と有効求人倍率は、2018年12月以前の数値について新季節指数へ遡って改訂した。

沖縄県内の金融統計

年度	銀行券 発行額	銀行券 還収額	銀行券 増減 (▲還収超)	貸出金利 (地銀3行)	手形交換高(金額は億円)				不渡実数 (金額)	不渡 発生率
	億円	億円	億円	%	千枚	前年比	金額	前年比	百万円	%
2016FY	2,830	4,284	▲ 1,452	1.628	229	▲ 6.6	3,767	▲ 8.8	138	0.037
2017FY	2,344	3,916	▲ 1,728	1.559	211	▲ 7.9	3,677	▲ 2.4	82	0.022
2018FY	2,511	4,092	▲ 1,582	1.506	201	▲ 4.7	3,599	▲ 2.1	24	0.007
2018 7	206	321	▲ 114	1.517	19	5.2	374	17.1	3	0.008
8	226	402	▲ 176	1.515	18	▲ 3.0	334	▲ 6.2	0	0.000
9	150	322	▲ 172	1.515	14	▲ 8.9	259	1.7	6	0.024
10	188	395	▲ 206	1.515	19	▲ 0.9	324	▲ 1.9	1	0.001
11	189	343	▲ 154	1.514	16	▲ 2.8	277	▲ 6.3	1	0.004
12	452	123	329	1.506	15	▲ 6.2	252	▲ 4.1	6	0.024
2019 1	110	622	▲ 512	1.505	17	▲ 3.1	310	0.0	0	0.000
2	158	253	▲ 94	1.501	16	▲ 2.5	267	▲ 6.9	0	0.000
3	189	304	▲ 115	1.483	15	▲ 11.3	238	▲ 13.6	0	0.000
4	482	157	325	1.490	15	▲ 6.4	335	0.8	0	0.000
5	101	728	▲ 626	1.484	18	▲ 12.3	356	▲ 3.8	0	0.000
6	169	288	▲ 119	1.479	15	▲ 8.1	227	▲ 13.1	0	0.000
7	195	385	▲ 189	1.476	18	▲ 4.5	341	▲ 8.8	0	0.000
8	-	-	-	-	15	▲ 17.1	242	▲ 27.7	0	0.000
出所	日本銀行那覇支店				那覇手形交換所					

注) 銀行券増減は、端数調整により一致しない場合がある。

注) 貸出金利は、暦年ベース。

注) 不渡発生率は、不渡実数(金額)÷手形交換高(金額)×100

年度	地銀3行預金量 (信託勘定含む末残)		地銀3行融資量 (信託勘定含む末残)		県内金融機関 の預貯金残高 (郵便貯金は含まない)		沖縄振興開発 金融公庫融資量 (末残)		沖縄県信用保証協会 債務残高	
	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比
2016FY	45,634	0.6	34,673	4.9	45,235	2.7	8,199	1.8	1,201	▲ 6.8
2017FY	47,488	4.1	36,762	6.0	47,533	5.1	8,491	3.6	1,173	▲ 2.3
2018FY	48,679	2.5	38,613	5.0	49,141	3.4	8,587	1.1	1,202	2.5
2018 7	48,122	3.2	36,785	6.2	48,263	3.8	8,385	3.7	1,155	1.4
8	48,058	3.4	36,889	6.0	48,256	4.0	8,369	3.6	1,173	2.7
9	48,570	4.0	37,222	5.9	48,778	4.4	8,345	3.1	1,183	3.1
10	47,953	3.0	37,137	6.0	48,189	3.6	8,317	4.0	1,181	2.8
11	48,376	3.2	37,333	6.0	48,593	3.6	8,329	3.9	1,191	3.6
12	48,217	3.2	37,525	5.5	48,467	3.7	8,453	2.7	1,197	4.1
2019 1	47,709	2.5	37,605	5.2	48,010	3.1	8,465	2.4	1,192	3.1
2	47,964	2.5	37,838	5.2	48,208	2.9	8,465	1.7	1,189	2.1
3	48,679	2.5	38,613	5.0	49,141	3.4	8,587	1.1	1,202	2.5
4	49,305	2.2	38,003	5.0	49,675	2.8	8,555	1.2	1,174	2.5
5	49,282	2.7	38,172	4.7	49,659	3.3	8,509	1.0	1,157	1.7
6	50,001	3.8	38,247	4.6	50,382	4.2	8,458	0.6	1,158	1.4
7	49,642	3.2	38,297	4.1	50,036	3.7	8,447	0.7	1,160	0.4
8	50,053	4.2	38,366	4.0	-	-	8,454	1.0	-	-
出所	沖縄県銀行協会				日本銀行本店		沖縄振興開発金融公庫		沖縄県信用保証協会	

注) 県内金融機関の預金残高は、19年2月分より日本銀行(本店)ホームページ上で公表している県内預金合計に遡及改訂した。

りゅうぎん ポイントサービス



ポイント数に応じてサービスいろいろ！

とくとか特典

特典1

ATM時間外
手数料が **無料!**
(当行ATM利用時のみ)

特典2

当行本支店間の
振込手数料が **無料!**
(キャッシュカード使用時のみ)

特典3

スーパー定期の
金利を**上乗せ!**
(※店頭表示金利+0.05%)

ポイントサービスとは!

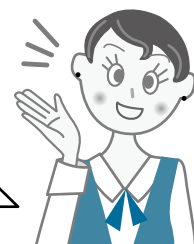
日頃お世話になっているお客様に対し、毎月のお取引内容をポイント化し、その合計ポイントに応じて手数料割引または金利優遇等の特典が受けられるサービスのことをいいます。

シルバーコース**50point**以上

ゴールドコース**100point**以上

エクセレントコース**200point**以上

ポイントサービスのお申込みがまだの方は、店頭
のポイントサービス申込み用紙にご記入のうえ、
窓口または郵便にてお申込み下さい。



※商品についての詳しいお問い合わせは、りゅうぎん窓口かフリーコールまで。



0120-19-8689

琉球銀行 ポイントサービス

<http://www.ryugin.co.jp/>

検索

特集レポートバックナンバー

■平成29年

11月 (No.577) 経営トップに聞く 株式会社大和工業
An Entrepreneur 合同会社暮らしかたらぼ

12月 (No.578) 経営トップに聞く オム・ファム株式会社
An Entrepreneur 株式会社クロックワーク

■平成30年

1月 (No.579) 経営トップに聞く サイアスホーム株式会社
An Entrepreneur 株式会社琉球テクノロジー
特集 沖縄県経済2017年の回顧と2018年の展望

2月 (No.580) 経営トップに聞く 北谷長老酒造工場株式会社

3月 (No.581) 経営トップに聞く 株式会社沖縄浄管センター
An Entrepreneur BENTY合同会社
特別寄稿 那覇空港ハブにおけるアジア諸国との
貿易動向(2017年)

4月 (No.582) 経営トップに聞く 株式会社ナノシステムソリューションズ
An Entrepreneur 株式会社アクティブホビープロダクツ

5月 (No.583) 特集 2017年度の沖縄県経済の動向

6月 (No.584) 経営トップに聞く 株式会社沖縄ヤマハ
特別寄稿 沖縄県におけるインバウンド消費を取り
巻く動向について
特集 沖縄県の主要経済指標

7月 (No.585) 経営トップに聞く 株式会社琉球住樂
An Entrepreneur 株式会社イメイト

8月 (No.586) 経営トップに聞く 株式会社沖縄ソフトウェアセンター
特集1 リーマンショック後の県内ホテル稼働状況
特集2 沖縄県内における2018年プロ野球
春季キャンプの経済効果

9月 (No.587) 経営トップに聞く 平安株式会社
特別寄稿 インバウンド消費と沖縄貨物ハブよりの
輸出について

10月 (No.588) 経営トップに聞く 株式会社日進商会
An Entrepreneur 城紅型染工房

11月 (No.589) 経営トップに聞く 有限会社アグロオーガジャパン
An Entrepreneur 沖縄チエル株式会社

12月 (No.590) 経営トップに聞く 沖縄ガス株式会社

■平成31年

1月 (No.591) 経営トップに聞く マエダ電気工事株式会社
特集1 ハワイの観光と沖縄
特集2 沖縄県経済2018年の回顧と2019年の展望

2月 (No.592) 経営トップに聞く 福山グループ

3月 (No.593) 経営トップに聞く 照屋電気工事株式会社
An Entrepreneur 農業生産法人有限会社白川ファーム
特集 沖縄県内宿泊施設の需給動向

4月 (No.594) 経営トップに聞く エイアンドダブリュ沖縄株式会社
An Entrepreneur ソーエイドー株式会社
特集 欧・米・豪・露からの外国人観光客の誘致について

■令和元年

5月 (No.595) 経営トップに聞く 有限会社インターリンク沖縄
An Entrepreneur そうざいの店 仲尾次
特別寄稿 第2滑走路完成後の那覇空港について
特集 2018年度の沖縄県経済の動向

6月 (No.596) 経営トップに聞く 下地島エアポートマネジメント株式会社
An Entrepreneur 株式会社オムニバスワンダーラボ
講演録 沖縄県の未来を考えるシンポジウム

7月 (No.597) 経営トップに聞く 株式会社はやて
An Entrepreneur 株式会社蟹蔵
特別寄稿 アジアにおけるコールドチェーンの発
達と沖縄
特集1 沖縄県内のレンタカー業界の動向について
特集2 沖縄県の主要経済指標

8月 (No.598) 経営トップに聞く 株式会社ビザライ
An Entrepreneur 株式会社アミューズメントドリーム

9月 (No.599) 経営トップに聞く 沖縄特産販売株式会社

経験とスキルで即戦力となる人材を 全力で派遣・紹介致します。

人材派遣サービス

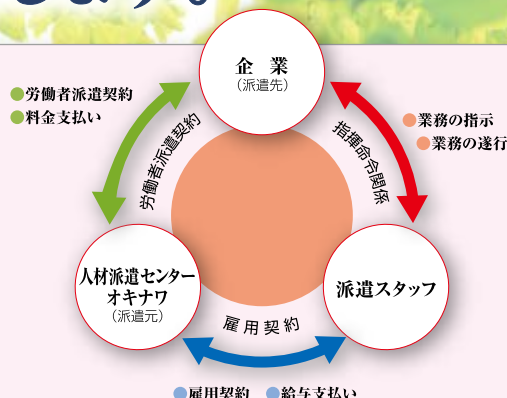
【派遣社員をご利用するメリット】

経費の上では

- 募集費の削減や採用手続き等の手間が省けます。
- 給与計算や社会保険手続き等の管理コストが削減できます。
- 必要な期間だけ利用することにより、効率的に経費を活用できます。

ご利用方法

- (1) 退職者や産休・育児休・病休社員の補充
- (2) 即戦力となる人材の確保
- (3) 一定の時間や期間に業務が集中するとき
- (4) 経験豊かな人材による業務の強化が必要なとき

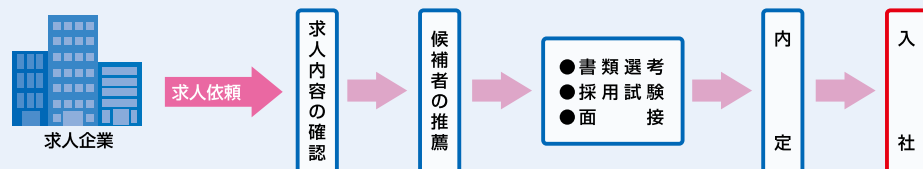


人材紹介サービス

人材紹介は、直接雇用を希望する求職者を、正社員または契約社員として貴社にご紹介するサービスです。

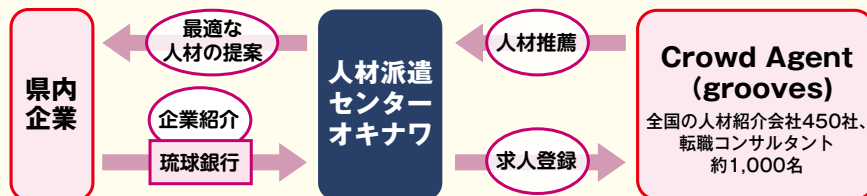
採用活動をトータルにサポートするため、募集広告費用や書類選考

などに要する時間を低減できます。「完全成功報酬型」のため、採用が決定するまでの費用は発生しません。



東京の人材紹介ベンチャー企業(株)groovesと提携

本提携における各社の役割



※人材派遣センターオキナワは琉球銀行とビジネスマッチング契約を締結しています。

各種研修

- (1) **パソコン研修** 表計算ソフト・ワープロソフト・インターネットなどビジネスに必要なスキルを養成します。
- (2) **ビジネスマナー研修** 好感もてるビジネスマナーを身につけ、ビジネスを円滑に進められるようにします。
- (3) **その他** アンガーマネジメント他各種出前研修



株式会社 人材派遣センターオキナワ

〒900-0015 那覇市久茂地1-7-1 琉球リース総合ビル9F
TEL.098-863-3737(代) FAX.098-863-3732
<http://www.jinzai-okinawa.co.jp>

りゅうぎん調査

No.600

令和元年 10月 5日 発行

発行所：株式会社りゅうぎん総合研究所

〒900-0025 那覇市壺川1丁目1番地9
りゅうぎん健保会館3階

TEL 835-4650 FAX 833-3732

印刷：沖縄高速印刷株式会社



2000

古紙配合率90%以上を達成しています